

竹原市
男女共同参画に関する
市民意識調査報告書

令和3年10月
竹原市

1. 調査の目的

本調査は男女が性別にかかわらず、社会のあらゆる分野で個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向け、「第3次たけはら21男女共同参画プラン」策定に際しての基礎資料とするため、市民及び企業に、男女共同参画に対する意識調査を実施したものです。

2. 市民意識調査

◆調査設計

調査地域	竹原市
調査対象者	竹原市に住んでいる無作為に抽出した18歳以上の1,000名
調査期間	令和3年6月25日～7月12日
調査方法	郵送配布・郵送回収による郵送調査方法とウェブ回答の併用

◆回収結果

() 内は、内 web 回答数

区 分	配布数	回収数	回収率	有効回収数	有効回収率
総 数	1,000 票	369 票 (65)	36.9%	369 票	36.9%
女 性	500 票	203 票 (32)	40.6%	203 票	40.6%
男 性	500 票	162 票 (32)	32.4%	162 票	32.4%
その他		4 票 (1)		4 票	

※前回(H28.7)は、38.7%

報告書の見方

- 回答結果は、有効サンプル数に対して、それぞれの割合を示しています。少数第2位を四捨五入しているため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において、「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が著しく困難なものです。
- グラフ及び表のNは実数を表しています。
- 統計に関する記述中の「 $p<.01$ 」という表記は、統計学的に意味のある(有意な)差があることを示しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

【前回調査と比較してある場合】

「前回」はH28調査時・「前々回」はH22調査時になります。

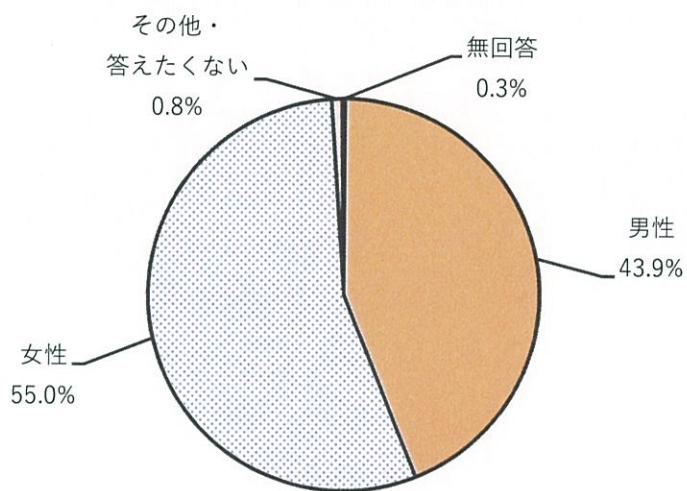
目次

1. 本調査の回答者の属性について（問 1～8）	1
2. 男女平等・役割分担について（問 9～13）	1 1
3. 就労・働き方について（問 14～19）	2 9
4. セクハラ・配偶者等からの暴力について（問 20～23）	3 9
5. 男女共同参画に関する市の施策について（問 24～27）	4 6

1. 本調査の回答者の属性

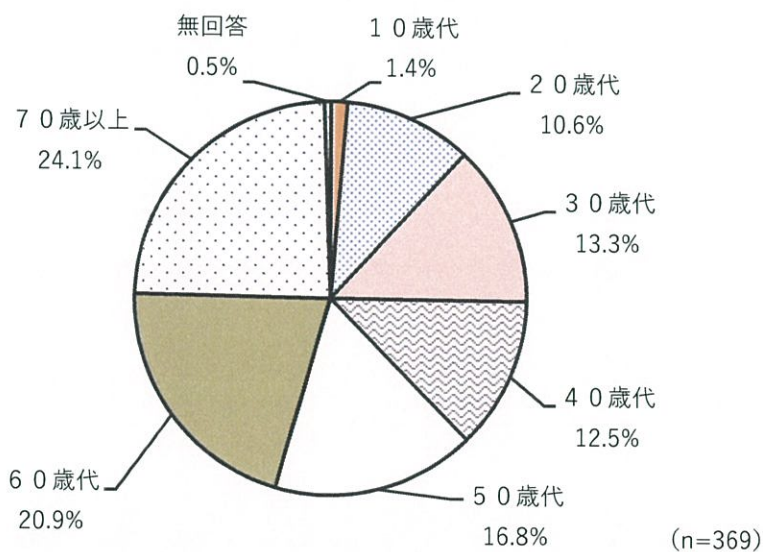
問1 あなたの性別は。

①性別	%	N	前回 (H28)
男性	43.9	162	44.4
女性	55.0	203	54.0
その他・答えたくない	0.8	3	
無回答	0.3	1	1.6
合計	100.0	369	(387)



(n=369)

問2 あなたの年齢は。(令和3年4月1日現在)



(n=369)

○問 2 年齢層の偏りについて

令和3年 6 月 30 日現在人口統計より

	18 歳以上全市民人口比 *		本調査回答者	
年齢	n (人)	%	%	
10 代	407	1.9	1.4	
20 代	1,723	8.0	10.6	+
30 代	1,794	8.3	13.3	++
40 代	2,820	13.0	12.5	
50 代	3,133	14.5	16.8	+
60 代	3,498	16.2	20.9	++
70 歳以上	8,238	38.1	24.1	---
計	21,613	100.0	99.6	

(表中の記号)

「+」:2 ポイント以上多い

「++」:4 ポイント以上多い

「---」:10 ポイント以上少ない

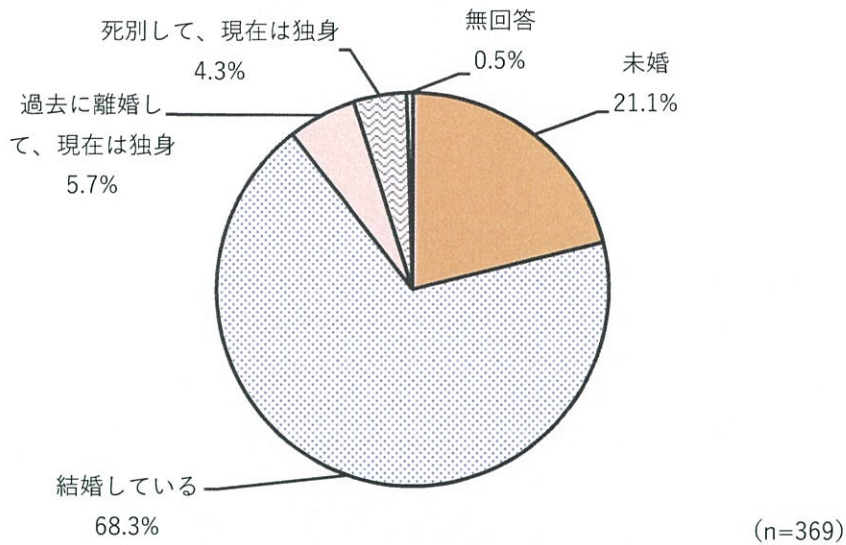
母集団である竹原市民全体の人口構成と比較した場合、今回の回答者は、30 代、60 代の回答率が高く、70 歳以上の回答率が低いという特徴がある。ただ、本市の 18 歳以上の人口のうち 70 歳以上の割合は 38.1% であり、本調査でも回答者中の 24.1% は 70 歳以上であるため、回答の集計結果には高齢者の意見が強く表れがちである。したがって、本調査報告書では、設問によっては特定の世代層の回答を取り出してみたい。

○問 2 年齢別/性別 上段その性別のうちのその世代の割合

	男性		女性		その他		無回答		合計	
	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N
10 代	0.6	1	2.0	4	0.0	0	0.0	0	1.4	5
20 代	8.6	14	11.8	24	33.3	1	0.0	0	10.6	39
30 代	9.9	16	15.3	31	66.7	2	0.0	0	13.3	49
40 代	10.5	17	14.3	29	0.0	0	0.0	0	12.5	46
50 代	20.4	33	14.3	29	0.0	0	0.0	0	16.8	62
60 代	24.1	39	18.7	38	0.0	0	0.0	0	20.9	77
70 歳以上	25.9	42	23.2	47	0.0	0	0.0	0	24.1	89
無回答	0.0	0	0.5	1	0.0	0	100.0	1	0.5	2
合計		162		203		3		1		369

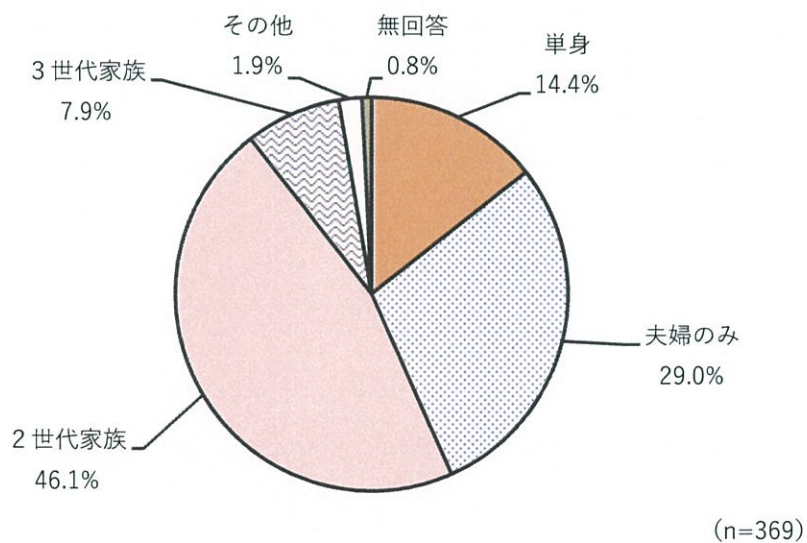
*各性別1位を()2位を()色でマーク

問3 あなたは、現在、結婚していますか（内縁・事実婚を含む）。



問4 あなたのご家族（同居）の構成は次のどれですか。

	%	N	前回%
単身	14.4	53	9.3
夫婦のみ	29.0	107	31.3
核家族	46.1	170	41.6
3世代	7.9	29	13.7
その他	1.9	7	4.1
無回答	0.8	3	0.0
合計	100.0	369	100.0



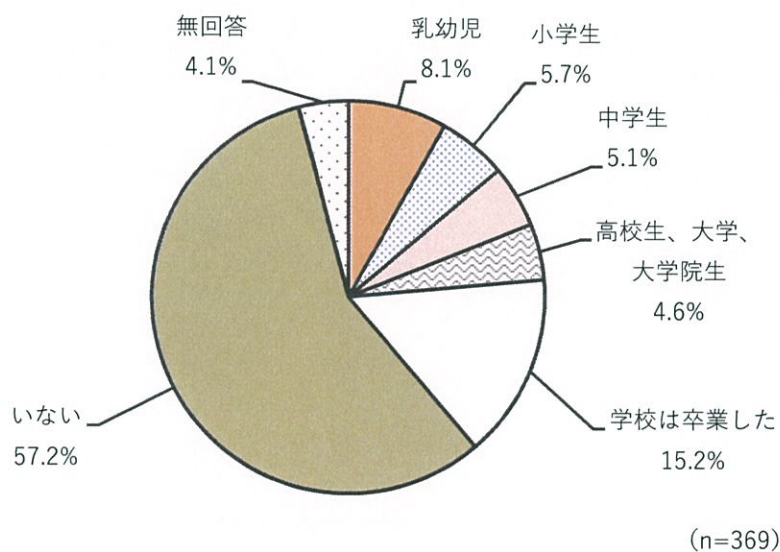
問4 年代別

	10・20代		30代		40代		50代		60代		70代以上	
	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N	%	N
単身	34.1	15	2.0	1	8.7	4	16.1	10	16.9	13	11.2	10
夫婦のみ	6.8	3	12.2	6	10.9	5	22.6	14	37.7	29	55.1	49
核家族	54.5	24	69.4	34	67.4	31	54.8	34	33.8	26	23.6	21
3世代	4.5	2	14.3	7	13.0	6	3.2	2	7.8	6	6.7	6
その他	0.0	0	2.0	1	0.0	0	3.2	2	3.9	3	1.1	1
合計		44		49		46		62		77		89

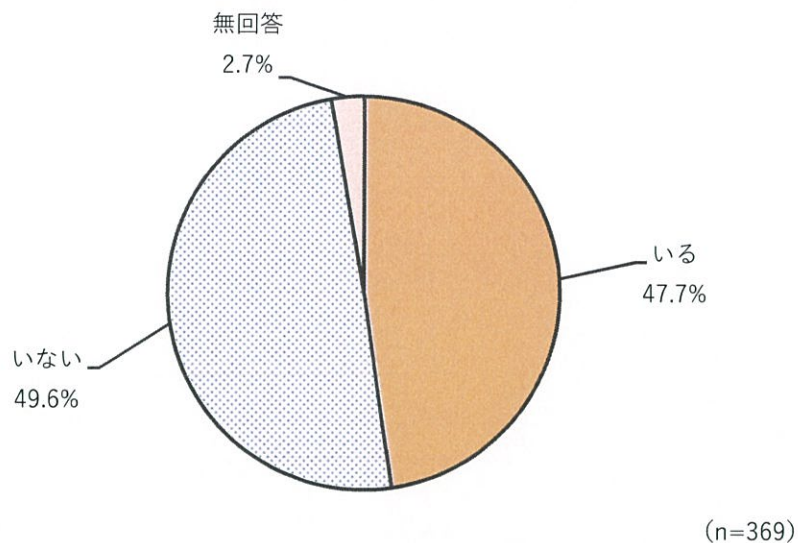
*各世代1位を()2位を()でマーク

問5 あなたには子ども（同居）がいますか。いる場合、一番年齢の小さな子どもは次のどれですか。

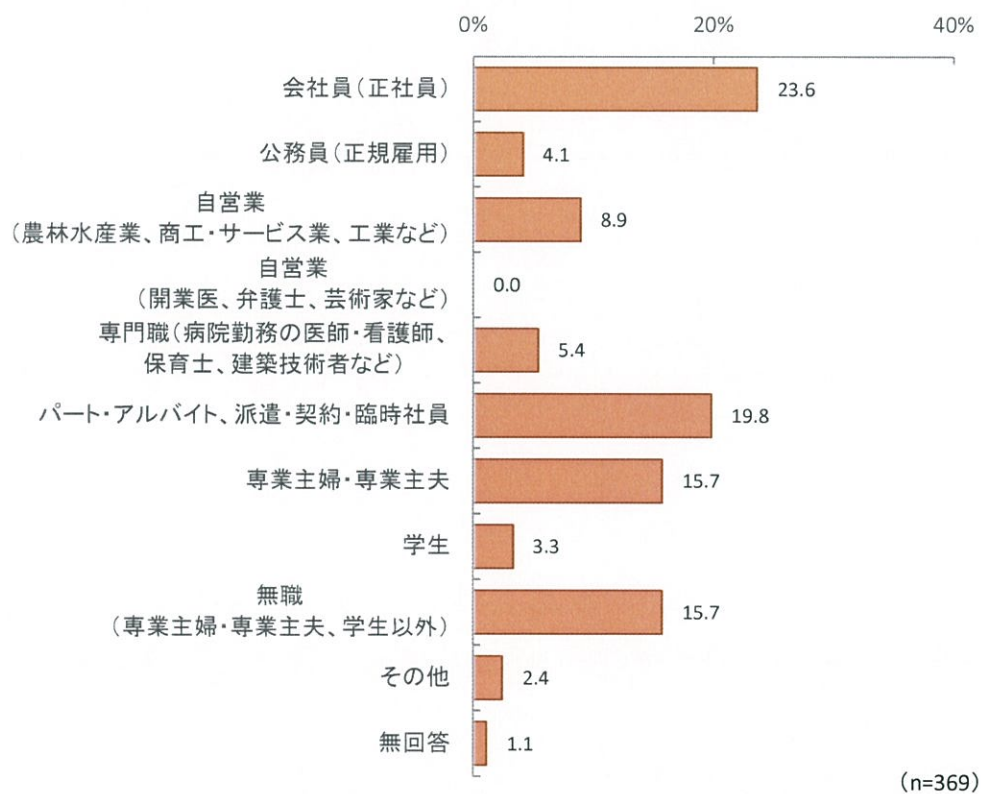
	%	N	累積%
乳幼児	8.1	30	8.1
小学生	5.7	21	13.8
中学生	5.1	19	19.0
高校大学	4.6	17	23.6
卒業	15.2	56	
いない	57.2	211	
無回答	4.1	15	
合計	100.0	369	



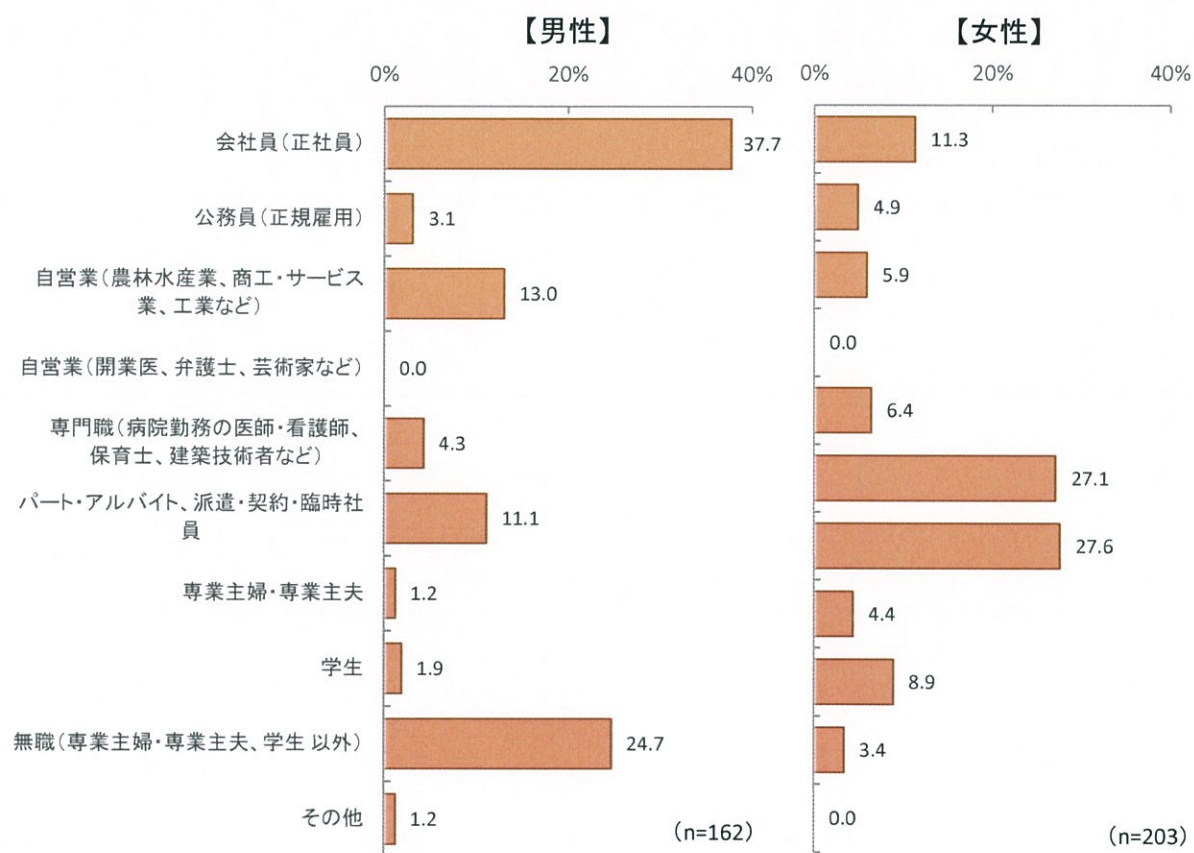
問6 あなたを含めて、同居家族に65歳以上の方がいますか。



問7 あなたの現在のご職業に最も近いものはどれですか。



	%	N
会社員（正規）	23.6	87
公務員（正規）	4.1	15
自営	8.9	33
専門職（勤務医・看護師、 保育士、建築、研究など）	5.4	20
パート	19.8	73
主婦主夫	15.7	58
学生	3.3	12
無職	15.7	58
その他	2.4	9
無回答	1.1	4
合計	100.0	369



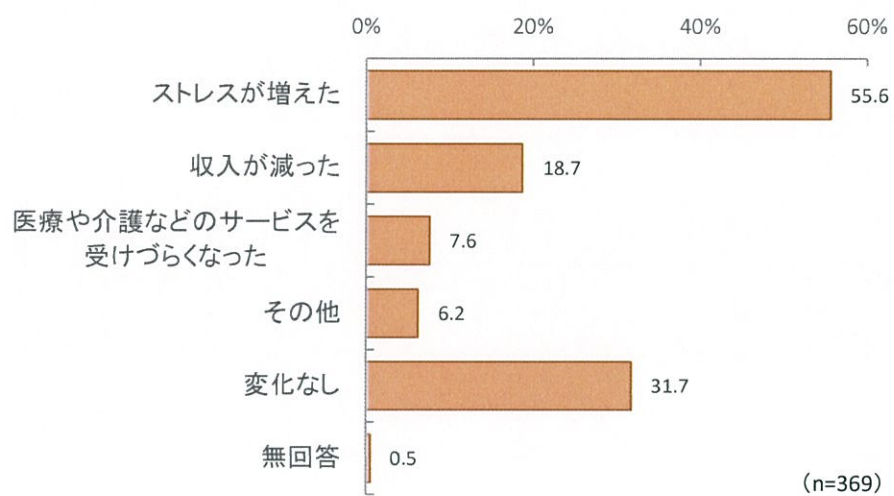
	男性		女性	
	%	N	%	N
会社員（正規）	37.7	61	11.3	23
公務員（正規）	3.1	5	4.9	10
自営	13.0	21	5.9	12
専門職（勤務）	4.3	7	6.4	13
パート	11.1	18	27.1	55
主婦主夫	1.2	2	27.6	56
学生	1.9	3	4.4	9
無職	24.7	40	8.9	18
その他	1.2	2	3.4	7
無回答	1.9	3	0.0	0
合計		162		203

*各性別1位を()2位を()色でマーク

問8 新型コロナウイルス感染症拡大で、生活に影響はありましたか？（複数回答）

	%	N
収入が減った	18.7	69
ストレスが増えた	55.6	205
医療や介護などのサービスを受けづらくなった	7.6	28
変化なし	31.7	117
その他	6.2	23

*1位を()2位を()色でマーク



その他：

《外出について》

- ・ 行動範囲が狭くなった。（男性, 50歳代）
- ・ 外食や旅行ができない。（女性, 60歳代）
- ・ 病院へ行きづらくなった。（女性, 70歳以上）
- ・ 外出しづらくなった。（女性, 20歳代）
- ・ 家で過ごす時間が増えた（女性, 30歳代）

《仕事について》

- ・ 出勤日数、時間が減ったので、子供と過ごせる時間が増えた。（女性, 40歳代）
- ・ 職を失った（男性, 60歳代）
- ・ 仕事の内容の変化（女性, 30歳代）

《子育てについて》

- ・ 育児サークル（サービス）の休止（女性, 30歳代）
- ・ 休日、子ども達と公園など外へ行く回数が減った。（女性, 30歳代）

《人とのコミュニケーションについて》

- ・ 入院（入所）している家族への面会ができない。高齢者は人との接触がなくなり、認知症が進む。（女性, 50歳代）
- ・ 友人と会えない。（女性, 60歳代）
- ・ 自治会、友人等コミュニケーションが減った。（男性, 70歳以上）
- ・ 県外の家族に会えない。（女性, 50歳代）
- ・ 孫に会えない事（男性, 60歳代）
- ・ 入院中で家族と面会出来ない。（男性, 60歳代）
- ・ 子供や孫たちと会えなくなった、会いにくくなった。（女性, 60歳代）
- ・ 遠地の家族に会えない。（男性, 70歳以上）

《その他》

- ・ 政府には信用がない！内閣支持率が下がっても解散する気がまったくない。勝手にいくらでも国債を発行するとんでもない政府だ！（男性, 60歳代）
- ・ 市営住宅の支払いが安くない。医療費が高く、病院に行けない。（女性, 50歳代）

「コロナで収入が減った」と答えた人職業別 その職業の中での割合、%

	会社員	公務員	自営	専門職	パート	主婦	学生	無職	無回答他	合計
%	18.4	0.0	45.5	5.0	31.5	10.3	16.7	3.4	30.8	18.7
N	16	0	15	1	23	6	2	2	4	69
全数	87	15	33	20	73	58	12	58	13	369

*1位を()2位を()色でマーク

「コロナでストレスが増えた」× 性別

	男性	女性	合計
%	48.8	61.6	55.6
N	79	125	205
全数	162	203	369

「コロナでストレスが増えた」× 職業別

	会社員	公務員	自営	専門職	パート	主婦	学生	無職	無回答他	合計
%	56.3	40.0	69.7	60.0	53.4	70.7	50.0	44.8	23.1	55.6
N	49	6	23	12	39	41	6	26	3	205
全数	87	15	33	20	73	58	12	58	13	369

*50%以上を()色でマーク

「変化なし」× 性別

	男性	女性	合計
%	38.3	26.1	31.7
N	62	53	117
全数	162	203	369

「変化なし」× 職業別

	会社員	公務員	自営	専門職	パート	主婦	学生	無職	無回答他	合計
%	32.2	53.3	21.2	35.0	28.8	17.2	41.7	41.4	53.8	31.7
N	28	8	7	7	21	10	5	24	7	117
全数	87	15	33	20	73	58	12	58	13	369

*1位を()2位を()色でマーク

男性回答者だけ取り出して比べてみると・・・

「コロナで収入が減った」と答えた人職業別 その職業の中での割合、%

	会社員	公務員	自営	専門職	パート	無職	合計
%	19.7	0.0	38.1	14.3	33.3	5.0	
N	12	0	8	1	6	2	69
全数	61	5	21	7	18	40	162

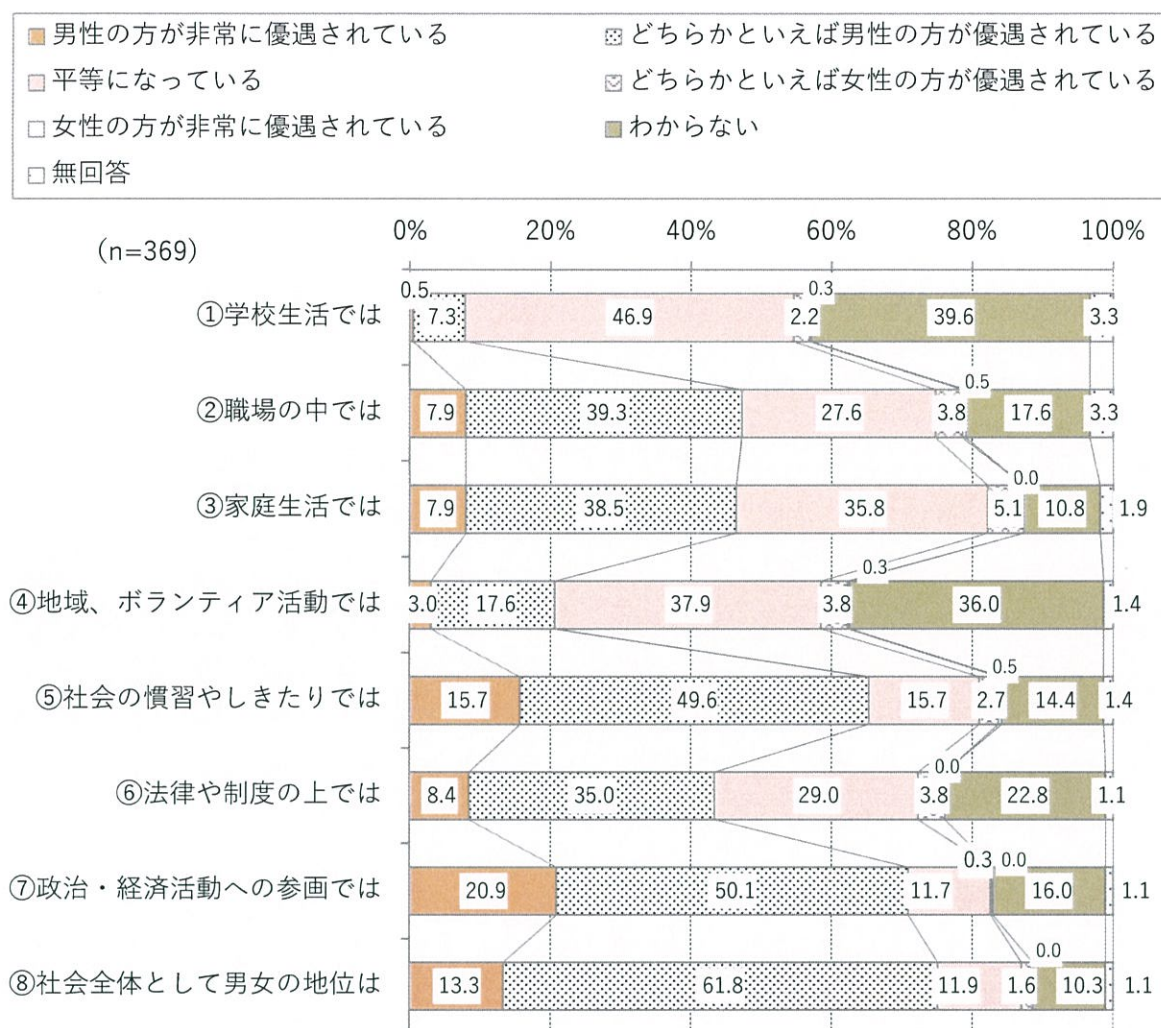
*1位を()2位を()色でマーク

2. 男女平等・役割分担について

問9 あなたは、次にあげるような分野で、男性と女性の地位は平等になっていると思いますか。

% (N)	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
①学校生活では	0.5 (2)	7.3 (27)	46.9 (173)	2.2 (8)	0.3 (1)	39.6 (146)	3.3 (12)
②職場の中では	7.9 (29)	39.3 (145)	27.6 (102)	3.8 (14)	0.5 (2)	17.6 (65)	3.3 (12)
③家庭生活では	7.9 (29)	38.5 (142)	35.8 (132)	5.1 (19)	0 (0)	10.8 (40)	1.9 (7)
④地域、ボランティア活動では	3.0 (11)	17.6 (65)	37.9 (140)	3.8 (14)	0.3 (1)	36.0 (133)	1.4 (5)
⑤社会の慣習やしきたりでは	15.7 (58)	49.6 (183)	15.7 (58)	2.7 (10)	0.5 (2)	14.4 (53)	1.4 (5)
⑥法律や制度の上では	8.4 (31)	35.0 (129)	29.0 (107)	3.8 (14)	0 (0)	22.8 (84)	1.1 (4)
⑦政治・経済活動への参画では	20.9 (77)	50.1 (185)	11.7 (43)	0.3 (1)	0 (0)	16.0 (59)	1.1 (4)
⑧社会全体として男女の地位は	13.3 (49)	61.8 (228)	11.9 (44)	1.6 (6)	0 (0)	10.3 (38)	1.1 (4)

*25%以上を(■)色にマーク



<前回との比較>

「平等」と答えた割合 %	全国 (R1)	前々回 H22 竹原市	前回 H28 竹原市	今回 竹原市 (再掲)
①学校生活では	61.2	55.1	54.8	46.9 ↓
②職場の中では	30.7	18.3	20.9 ↑	27.6 ↑
③家庭生活では	45.5	32.6	34.1 ↑	35.8
④地域、ボランティア活動では	46.5	40.7	42.4 ↑	37.9 ↓
⑤社会の慣習やしきたりでは	22.6	14.1	15.2 ↑	15.7
⑥法律や制度の上では	39.7	38.6	35.1 ↓	29.0 ↓
⑦政治・経済活動への参画では	14.4	21.7	22.7 ↑	11.7 ↓
⑧社会全体としては	21.2	19.8	15.0 ↓	11.9 ↓

*矢印は前回調査との比較

答えの傾向は大きくは変わりませんが、全国調査と比べると平等と感じている人が少なく、前回、前々回よりも下がっています。

○男女別

%

%	(N)男性=162,女性=203		男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
①学校生活では	男性	1.2	8.0	45.1	3.1	0.6	38.3	3.7	
	女性	0.0	6.9	48.3	1.5	0.0	40.9	2.5	
②職場の中では	男性	5.6	43.2	30.9	4.9	1.2	10.5	3.7	
	女性	9.4	36.5	25.6	3.0	0.0	23.2	2.5	
③家庭生活では	男性	2.5	28.4	46.3	9.9	0.0	11.1	1.9	
	女性	12.3	46.8	27.6	1.5	0.0	10.3	1.5	
④地域、ボランティア活動では	男性	3.1	14.2	42.6	3.7	0.6	34.6	1.2	
	女性	2.5	20.7	34.5	3.9	0.0	37.4	1.0	
⑤社会の慣習やしきたりでは	男性	8.0	51.2	21.6	4.3	1.2	12.3	1.2	
	女性	21.7	48.3	11.3	1.5	0.0	16.3	1.0	
⑥法律や制度の上では	男性	4.3	28.4	41.4	7.4	0.0	17.3	1.2	
	女性	11.8	40.4	19.2	1.0	0.0	27.1	0.5	
⑦政治・経済活動への参画では	男性	16.7	46.9	19.8	0.6	0.0	14.8	1.2	
	女性	24.1	52.7	5.4	0.0	0.0	17.2	0.5	
⑧社会全体として男女の地位は	男性	11.1	56.8	19.1	2.5	0.0	9.9	0.6	
	女性	14.8	66.0	6.4	1.0	0.0	10.8	1.0	

*25%以上を(■)色にマーク

職場では ×職業別	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
% (N)							
会社員	11.5 (10)	41.4 (36)	29.9 (26)	4.6 (4)	2.3 (2)	10.3 (9)	0 (0)
公務員	6.7 (1)	20.0 (3)	53.3 (8)	6.7 (1)	0 (0)	13.3 (2)	0 (0)
自営	3.0 (1)	57.6 (19)	21.2 (7)	3.0 (1)	0 (0)	15.2 (5)	0 (0)
専門職	0 (0)	20.0 (4)	50.0 (10)	10.0 (2)	0 (0)	20.0 (4)	0 (0)
パート	11.0 (8)	32.9 (24)	41.1 (34)	5.5 (4)	0 (0)	9.6 (7)	0 (0)
主婦	8.6 (5)	41.4 (24)	12.1 (7)	1.7 (1)	0 (0)	29.3 (17)	6.9 (4)
無職	3.4 (2)	50.0 (29)	15.5 (9)	1.7 (1)	0 (0)	22.4 (13)	6.9 (4)

*各職業1位を()2位を()色でマーク

家庭生活では ×年代	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない	無回答
% (N)							
10代・20代	6.8 (3)	20.4 (9)	45.5 (20)	2.3 (1)	0 (0)	25.0 (11)	0 (0)
30代	10.2 (5)	34.7 (17)	38.8 (19)	4.1 (2)	0 (0)	12.2 (6)	0 (0)
40代	10.9 (5)	30.4 (14)	45.7 (21)	2.2 (1)	0 (0)	10.9 (5)	0 (0)
50代	9.7 (6)	35.5 (22)	32.3 (20)	8.1 (5)	0 (0)	12.9 (8)	1.6 (1)
60代	7.8 (6)	42.9 (33)	35.1 (27)	5.2 (4)	0 (0)	7.8 (6)	1.3 (1)
70歳以上	4.5 (4)	51.7 (46)	28.1 (25)	6.7 (6)	0 (0)	4.5 (4)	4.5 (4)

*各世代1位を()2位を()色でマーク

地域、ボランティア活動では ×世代	優遇されている 男性の方が非常に	どちらかといえば 男性が優遇されて	平等になっている	どちらかといえば 女性が優遇されて	優遇されている 女性の方が非常に	わからない	無回答
% (N)							
10代・20代	0	13.6	45.5	2.3	0	38.6	0
	(0)	(6)	(20)	(1)	(0)	(17)	(0)
30代	2.0	16.3	32.7	2.0	0	46.9	0
	(1)	(8)	(16)	(1)	(0)	(23)	(0)
40代	6.5	15.2	32.8	4.3	0	39.1	0
	(3)	(7)	(16)	(2)	(0)	(18)	(0)
50代	6.5	12.9	30.6	4.8	0	43.5	1.6
	(4)	(8)	(19)	(3)	(0)	(27)	(0)
60代	2.6	23.4	37.7	2.6	0	32.5	1.3
	(2)	(18)	(29)	(2)	(0)	(25)	(1)
70歳以上	1.1	20.2	44.9	5.6	1.1	24.7	2.2
	(1)	(18)	(40)	(5)	(1)	(22)	(2)

*各世代1位を()2位を()色でマーク

慣習やしきたりでは ×職業	優遇されている 男性の方が非常に	どちらかといえば 男性が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば 女性が優遇されている	優遇されている 女性の方が非常に	わからない	無回答
% (N)							
会社員	10.3	44.8	23.0	4.5	1.1	16.1	0
	(9)	(39)	(20)	(4)	(1)	(14)	(0)
公務員	33.3	20.0	46.7	0	0	0	0
	(5)	(3)	(7)	(0)	(0)	(0)	(0)
自営	9.1	78.1	6.1	3.0	0	3.0	0
	(3)	(26)	(2)	(1)	(0)	(1)	(0)
専門職	20.0	45.0	15.0	10.0	0	10.0	0
	(4)	(9)	(3)	(2)	(0)	(2)	(0)
パート	21.9	47.9	6.8	1.4	1.4	20.5	0
	(16)	(35)	(5)	(1)	(1)	(15)	(0)
主婦	20.7	55.2	6.9	3.4	0	12.1	1.7
	(12)	(32)	(4)	(2)	(0)	(7)	(1)
無職	8.6	58.6	17.2	0	0	13.8	1.7
	(5)	(34)	(10)	(0)	(0)	(8)	(1)

*各職業1位を()2位を()色でマーク

慣習やしきたり ×年代 % (N)	優遇されている 男性の方が非常に	男性が優遇されて どちらかといえば	平等になっている	女性が優遇されて どちらかといえば	優遇されている 女性の方が非常に	わからない	無回答
10代・20代	13.6 (6)	27.3 (12)	31.8 (14)	6.8 (3)	0 (0)	20.5 (9)	0 (0)
30代	16.3 (8)	46.9 (23)	10.2 (5)	4.1 (2)	2.0 (1)	20.4 (10)	0 (0)
40代	19.6 (9)	47.8 (22)	13.0 (6)	4.3 (2)	0 (0)	15.2 (7)	0 (0)
50代	19.4 (12)	45.2 (28)	12.9 (8)	3.2 (2)	1.6 (1)	16.1 (10)	1.6 (1)
60代	13.0 (10)	62.3 (48)	11.7 (9)	0 (0)	0 (0)	11.7 (9)	1.3 (1)
70歳以上	14.6 (13)	55.1 (49)	18.0 (16)	1.1 (1)	0 (0)	9.0 (8)	2.2 (2)

*各世代1位を()2位を()色でマーク

法や制度では ×年代 % (N)	優遇されている 男性の方が非常に	男性が優遇されて どちらかといえば	平等になっている	女性が優遇されて どちらかといえば	優遇されている 女性の方が非常に	わからない	無回答
10代・20代	13.6 (6)	18.2 (8)	34.1 (15)	2.3 (1)	0 (0)	31.8 (14)	0 (0)
30代	6.1 (3)	30.6 (15)	20.4 (10)	12.2 (6)	0 (0)	30.6 (15)	0 (0)
40代	15.2 (7)	37.0 (17)	28.3 (13)	2.2 (1)	0 (0)	17.4 (8)	0 (0)
50代	12.9 (8)	35.5 (22)	29.0 (18)	1.6 (1)	0 (0)	19.4 (12)	1.6 (1)
60代	5.2 (4)	41.6 (32)	20.8 (16)	6.5 (5)	0 (0)	24.7 (19)	1.3 (1)
70歳以上	3.4 (3)	38.2 (34)	39.3 (35)	0 (0)	0 (0)	18.0 (16)	1.1 (1)

*各世代1位を()2位を()色でマーク

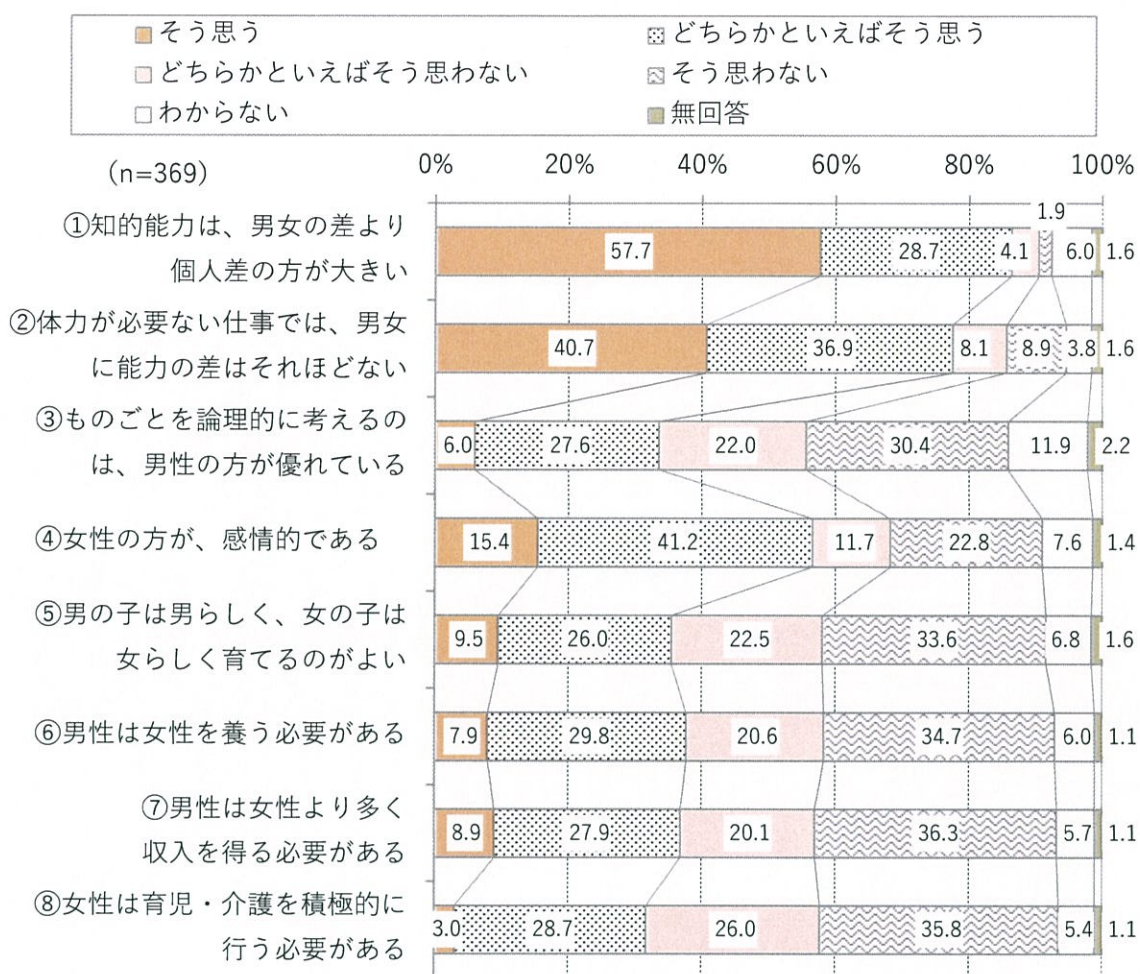
政治・経済活動への参画では ×年代	男性が非常に優遇されている	どちらかといえば男性が優遇されている	平等になっている	どちらかといえば女性が優遇されている	女性が非常に優遇されている	わからない	無回答
% (N)							
10代・20代	18.2	36.4	20.5	0	0	25.0	0
	(8)	(16)	(9)	(0)	(0)	(11)	(0)
30代	26.5	46.9	12.2	2.0	0	12.2	0
	(13)	(23)	(6)	(1)	(0)	(6)	(0)
40代	23.9	43.5	10.9	0	0	21.7	0
	(11)	(20)	(5)	(0)	(0)	(10)	(0)
50代	25.8	38.7	17.7	0	0	16.1	1.6
	(16)	(24)	(11)	(0)	(0)	(10)	(1)
60代	14.3	66.2	7.8	0	0	10.4	1.3
	(11)	(51)	(6)	(0)	(0)	(8)	(1)
70歳以上	20.2	56.2	6.7	0	0	15.7	1.1
	(18)	(50)	(6)	(0)	(0)	(14)	(1)

*各世代1位を()2位を()色でマーク

問 10 男女の違いや役割についてあなたのお考えに最も近いものをお答えください。

% (N)	そう 思う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
①知的能力は、男女の差より個人差の方が大きい	57.7 (213)	28.7 (106)	4.1 (15)	1.9 (7)	6.0 (22)	1.6 (6)
②体力が必要ない仕事では、男女に能力の差はそれほどない	40.7 (150)	36.9 (136)	8.1 (30)	8.9 (33)	3.8 (14)	1.6 (6)
③ものごとを論理的に考えるのは、男性の方が優れている	6 (22)	27.6 (102)	22.0 (81)	30.4 (112)	11.9 (44)	2.2 (8)
④女性の方が、感情的である	15.4 (57)	41.2 (152)	11.7 (43)	22.8 (84)	7.6 (28)	1.4 (5)
⑤男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるのがよい	9.5 (35)	26.0 (96)	22.5 (83)	33.6 (124)	6.8 (25)	1.6 (6)
⑥男性は女性を養う必要がある	7.9 (29)	29.8 (110)	20.6 (76)	34.7 (128)	6.0 (22)	1.1 (4)
⑦男性は女性より多く収入を得る必要がある	8.9 (33)	27.9 (103)	20.1 (74)	36.3 (134)	5.7 (21)	1.1 (4)
⑧性は育児・介護を積極的に行う必要がある	3.0 (11)	28.7 (106)	26.0 (96)	35.8 (132)	5.4 (20)	1.1 (4)

*各役割の1位を()2位を()色でマーク



%		そう 思う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 わ ない	そ う 思 わ ない	わ か ら ない	無 回 答
(N)男性=162, 女性=203							
①知的能力は、男女の差より個人差が大きい	男性	53.7	29.0	5.6	2.5	8.0	1.2
	女性	61.1	28.6	3.0	1.5	4.4	1.5
②体力仕事以外、男女に能力差はそれほどない	男性	44.4	33.3	6.8	10.5	4.3	0.6
	女性	37.9	39.9	9.4	7.4	3.4	2.0
③男性の方が論理的	男性	4.9	21.6	24.7	35.8	11.7	1.2
	女性	6.9	32.5	20.2	25.6	12.3	2.5
④女性の方が、感情的	男性	11.1	35.8	13.6	29.0	9.9	0.6
	女性	19.2	45.8	9.9	17.7	5.9	1.5
⑤男らしく、女らしく育てるのがよい	男性	17.3	29.0	17.3	27.8	8.0	0.6
	女性	3.4	24.1	27.1	37.9	5.4	2.0
⑥男性は女性を養う必要がある	男性	9.3	29.6	17.9	35.8	6.8	0.6
	女性	6.9	30.5	22.7	33.5	5.4	1.0
⑦男性は女性より多く収入を得る必要がある	男性	8.6	27.2	20.4	37.7	5.6	0.6
	女性	9.4	29.1	20.2	34.5	5.9	1.0
⑧女性は育児・介護を積極的に行う必要がある	男性	3.1	32.7	25.9	31.5	6.2	0.6
	女性	3.0	26.1	26.6	38.4	4.9	1.0

*各性別1位を()2位を()色でマーク

前回調査との比較(上段:今回, 下段:前回)

%	そう 思う	ど ち ら か と い え ば そ う 思 う	ど ち ら か と い え ば 思 わ ない	そ う 思 わ ない	わ か ら ない	無 回 答
①知的能力は、男女の差より個人差の方が大きい	57.7	28.7	4.1	1.9	6	1.6
	62.0	28.4	1.6	2.1	5.7	2.3
②体力が必要ない仕事では、男女に能力の差はそれほどない	40.7	36.9	8.1	8.9	3.8	1.6
	37.7	33.6	7.2	13.7	5.4	2.3
③ものごとを論理的に考えるのは、男性の方が優れている	6.0	27.6	22.0	30.4	11.9	2.2
	16.5	29.5	16.5	22.7	12.7	2.1
④女性の方が、感情的である	15.4	41.2	11.7	22.8	7.6	1.4
	27.1	36.3	11.9	13.4	9.8	1.6
⑤男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるのがよい	9.5	26.0	22.5	33.6	6.8	1.6
	18.6	39.3	16.0	19.6	5.9	1.8
⑥男性は女性を養う必要がある	7.9	29.8	20.6	34.7	6	1.1
	18.1	35.7	18.9	19.6	5.9	1.8
⑦男性は女性より多く収入を得る必要がある	8.9	27.9	20.1	36.3	5.7	1.1
	15.2	32.0	19.9	23.8	7.5	1.8
⑧女性は育児・介護を積極的に行う必要がある	3.0	28.7	26.0	35.8	5.4	1.1
	7.5	31.8	24.8	29.7	4.4	1.8

*1位を()2位を()色でマーク

前回と比較すると、いわゆる男女の性差があるとする見方「男性の方が論理的」「女性の方が感情的」、性別によって異なる社会的役割を肯定する、考え方「男は男らしく育てるのが良い」「男は女性よりも多く収入を得る」「女性か育児介護」などについてすべての項目で賛成する人がはっきりと減少していることがわかる。ここから、前の問9で「平等である」という答えが前回よりも減っているのは、状況が悪化したからではなく、人々の意識の方が向上し、現状を批判的に見る人の割合が増えたからだということがわかる。

(問3で「2. 結婚している(内縁・事実婚を含む)」とお答えの方のみ)

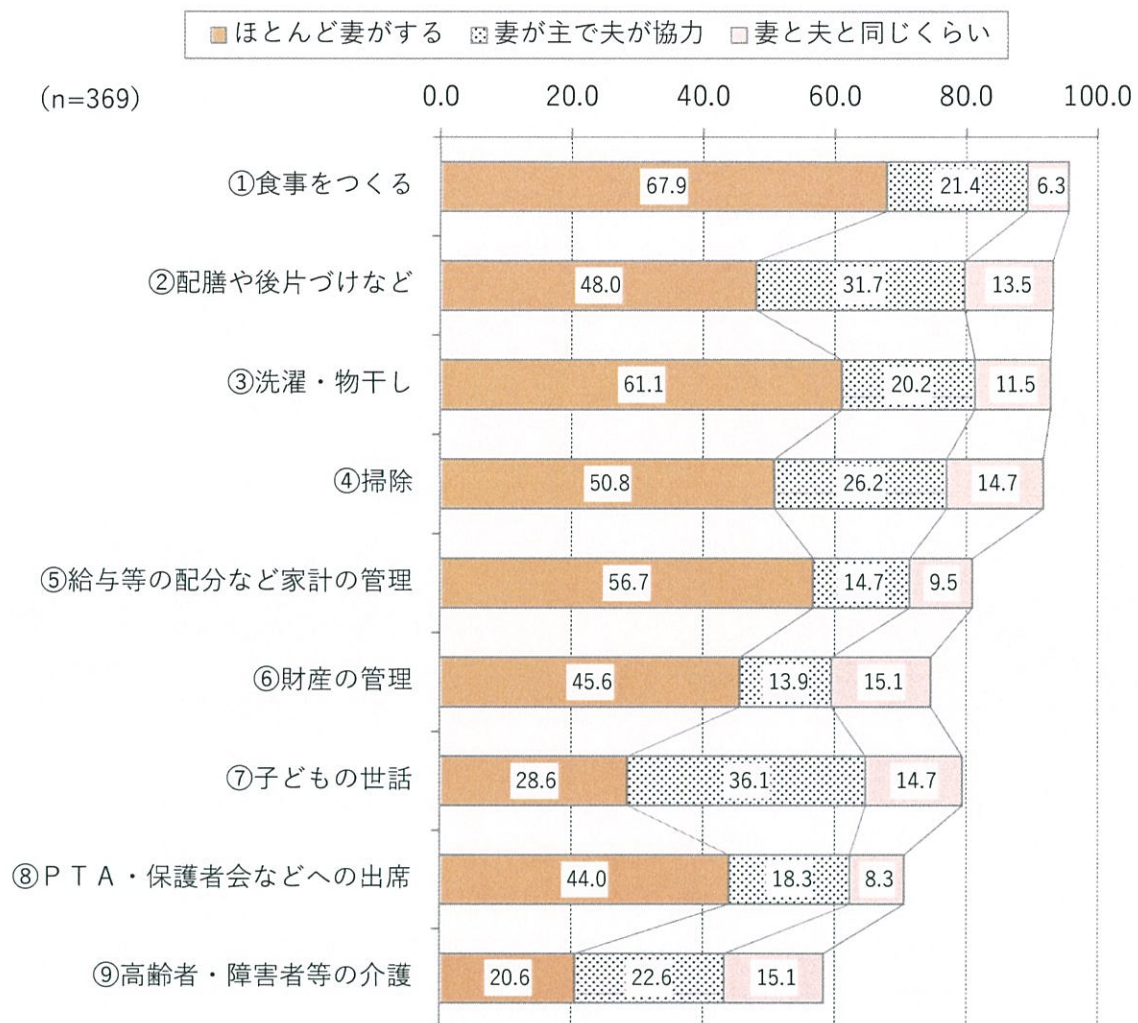
問11 日常的な家事・仕事等の役割分担についてあなたの現状に最も近いものをお答えください。

% (N)	妻が する ほとんど	夫が 協力 妻が主で	同 じく ら い 妻と夫と	妻が 協力 夫が主で	夫が する ほとんど	そ の 他	無 回 答
①食事をつくる	67.9 (171)	21.4 (54)	6.3 (16)	0.8 (2)	1.2 (3)	0.4 (1)	2.0 (5)
②配膳や後片づけ	48.0 (121)	31.7 (80)	13.5 (34)	2.4 (6)	2.0 (5)	0.4 (1)	2.0 (5)
③洗濯・物干し	61.1 (154)	20.2 (51)	11.5 (29)	2.0 (5)	2.8 (7)	0.4 (1)	2.0 (5)
④掃除	50.8 (128)	26.2 (66)	14.7 (37)	1.6 (4)	3.6 (9)	0.8 (2)	2.4 (6)
⑤給与等の配分な ど家計の管理	56.7 (143)	14.7 (37)	9.5 (24)	8.3 (21)	6.7 (17)	1.2 (3)	2.8 (7)
⑥財産の管理	45.6 (115)	13.9 (35)	15.1 (38)	10.3 (26)	10.7 (27)	2.0 (5)	2.4 (6)
⑦子どもの世話*	35.5 (72)	44.8 (91)	18.2 (37)	1.0 (2)	0.5 (1)		
⑧PTA・保護者会 などへの出席* *	59.4 (111)	24.6 (46)	11.2 (21)	4.3 (8)	0.5 (1)		
⑨高齢者・障害者 等の介護***	34.4 (52)	37.7 (57)	25.2 (38)	2.0 (3)	0.7 (1)		

N=252 N=*203,**187,***151

(値=人数)

*40%以上(■)、20~30%台(■)、10%台(■)で色分け



家事分担 前回との比較

前回も今回も「子どもの世話」以外は「ほとんど妻」が圧倒的に多いという傾向は同じ。

「妻が主で夫が協力」「妻と夫と同じくらい」する割合を比べてみると「食事を作る」「配膳や後片付け」「洗濯」「掃除」の項目で、夫の参加増えている

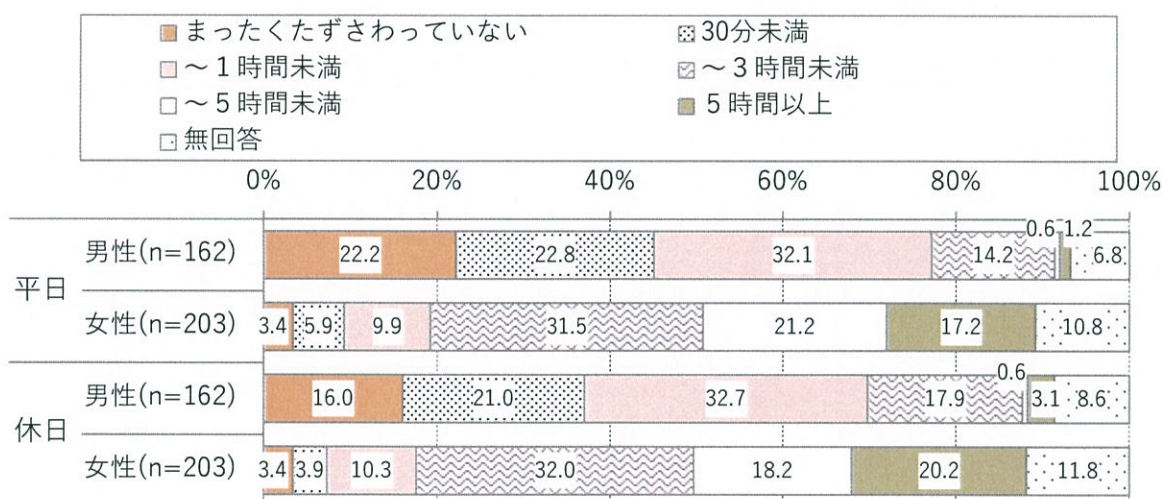
%	今回		前回	
	妻が主で夫が協力	妻と夫と同じくらい	妻が主で夫が協力	妻と夫と同じくらい
食事をつくる	21.4	6.3	17.2	2.0
配膳や後片づけ	31.7	13.5	34.5	9.0
洗濯・物干し	20.2	11.5	22.3	6.3
掃除	26.2	14.7	27.3	9.8
給与等の配分など 家計の管理	14.7	9.5	12.5	9.4
財産の管理	13.9	15.1	12.2	16.1
子どもの世話*	44.8	18.2	43.8	15.8
PTA・保護者会	24.6	11.2	29.2	8.6

*40%以上(■)、20～30%台(■)、10%台(■)で色分け

問 12 あなたが家事（食事のしたくや洗濯、掃除など）、育児（子どもの食事・入浴の世話や送迎など）、介護（夫婦の親族の日常生活の世話など）にたずさわる時間の合計は、1日あたりどれくらいですか。

% (N)		ない	30分未満	1時間未満	3時間未満	5時間未満	5時間以上	無回答
平日	男性	22.2	22.8	32.1	14.2	0.6	1.2	6.8
		(36)	(37)	(52)	(23)	(1)	(2)	(11)
	女性	3.4	5.9	9.9	31.5	21.2	17.2	10.8
		(7)	(12)	(20)	(64)	(43)	(35)	(22)
	合計	11.7	13.3	19.8	24.1	11.9	10.0	9.2
		(43)	(49)	(73)	(89)	(44)	(37)	(34)
休日	男性	16.0	21.0	32.7	17.9	0.6	3.1	8.6
		(26)	(34)	(53)	(29)	(1)	(5)	(14)
	女性	3.4	3.9	10.3	32.0	18.2	20.2	11.8
		(7)	(8)	(21)	(65)	(37)	(41)	(24)
	合計	8.9	11.4	20.3	25.5	10.8	12.5	10.6
		(33)	(42)	(75)	(94)	(40)	(46)	(39)

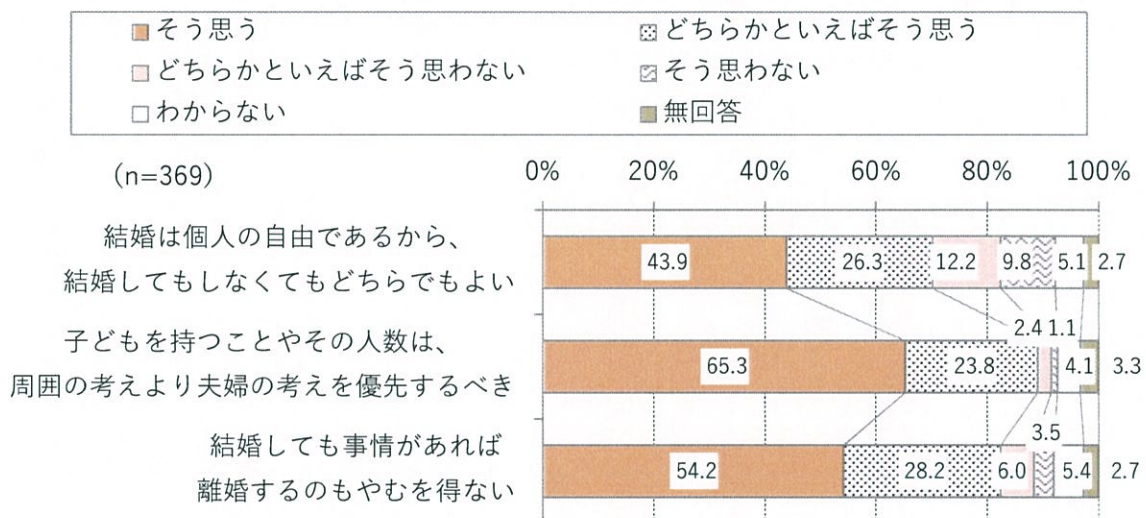
*20%以上に(■)色でマーク



問 13 あなたは結婚や家庭についてどう思いますか。各項目についてあなたのお考えに最も近いものをお答えください。

%(N)	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そう思わない	わからない	無回答
①結婚は個人の自由であるから、結婚しなくてもどちらでもよい	43.9 (162)	26.3 (97)	12.2 (45)	9.8 (36)	5.1 (19)	2.7 (10)
②子どもを持つことや人数は、周囲の考えより夫婦の考えを優先すべき	65.3 (241)	23.8 (88)	2.4 (9)	1.1 (4)	4.1 (15)	3.3 (12)
③結婚しても事情があれば離婚するの もやむを得ない	54.2 (200)	28.2 (104)	6.0 (22)	3.5 (13)	5.4 (20)	2.7 (10)

*1位を(■)2位を(□)色でマーク



結婚は個人の自由であるから、 結婚してもしなくてもどちらでもよい %(N)	40代以下	50代	60代	70歳以上	合計
そう思う	58.1 (54)	52.8 (57)	29.9 (23)	29.2 (26)	43.6 (160)
どちらかといえばそう思う	24.7 (23)	25.9 (28)	32.5 (25)	23.6 (21)	26.4 (97)
どちらかといえばそう思わない	5.4 (5)	11.1 (12)	11.7 (9)	21.3 (19)	12.3 (45)
そう思わない	2.2 (2)	5.6 (6)	18.2 (14)	15.7 (14)	9.8 (36)
わからない	6.5 (6)	3.7 (4)	5.2 (4)	5.6 (5)	5.2 (1)
無回答	3.2 (3)	0.9 (1)	2.6 (2)	4.5 (4)	2.7 (10)
合計	(93)	(108)	(77)	(89)	(367)

*各世代 40%以上を(■)、20~30%台を(□)色でマーク

<男性回答者のみ 世代別 %値のみ>

結婚は個人の自由であるから、 結婚してもしなくてもどちらでもよい	40代以下	50代	60代	70歳以上	合計
そう思う	41.9	48.0	23.1	21.4	34.0
どちらかといえばそう思う	25.8	18.0	33.3	19.0	23.5
どちらかといえばそう思わない	6.5	18.0	12.8	26.2	16.7
そう思わない	6.5	10.0	23.1	19.0	14.8
わからない	16.1	6.0	5.1	7.1	8.0
無回答	3.2	0.0	2.6	7.1	3.1
合計	(31)	(50)	(39)	(42)	(162)

*各世代 40%以上を(■)、20~30%台を(□)色でマーク

この三つの問について、職業、婚姻状態などでは有意な傾向の差はみられなかったが、男女で差があり、また「結婚は個人の自由」の問いについてだけ、世代によって意見の差が見られた($p<.01$)。と言っても、70代以上ですら、半数以上の回答者が肯定的な意見を持っている(前回調査時でも同じだった)。

前回との比較

「結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい」

そう思う (前回)36.7%→(今回) 43.9%

「結婚しても事情があれば離婚するのもやむを得ない」

そう思う (前回)43.7%→(今回) 54.2%

この二つの問いについては「そう思う」が増加している

%		そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
(N)男性=162,女性=203							
①結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい	男性	34.0	23.5	16.7	14.8	8.0	3.1
	女性	51.2	29.1	8.9	5.9	3.0	2.0
②子どもを持つことや人数は、周囲の考えより夫婦の考えを優先するべき	男性	57.4	25.9	3.7	1.9	7.4	3.7
	女性	71.4	22.7	1.5	0.5	1.5	2.5
③結婚しても事情があれば離婚するの もやむを得ない	男性	42.0	30.2	9.9	6.2	8.6	3.1
	女性	64.0	26.6	3.0	1.5	3.0	2.0

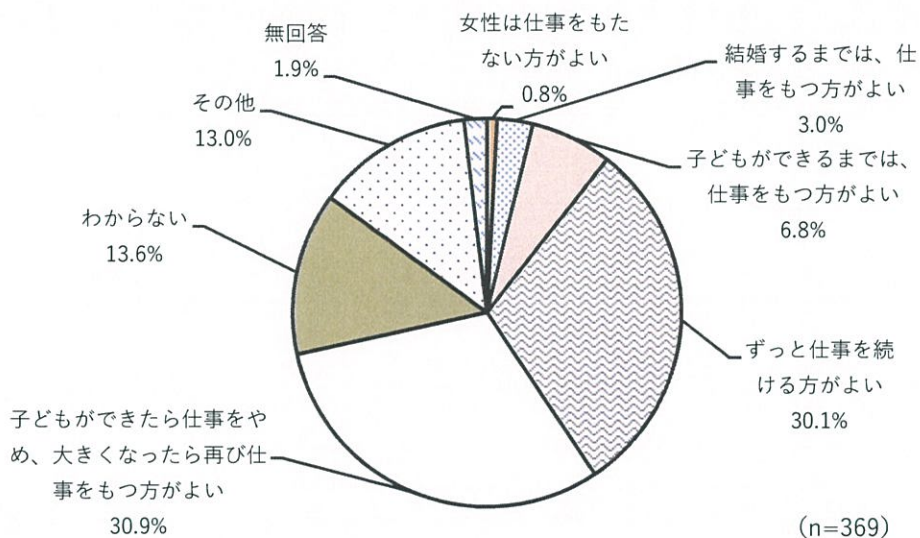
* 40%以上を(■)、20~30%台を(□)色でマーク

3. 就労・働き方について

問 14 一般的に女性が仕事をもつことについて、どのようにお考えですか。

	%	N
女性は仕事をもたない方がよい	0.8	3
結婚するまでは、仕事をもつ方がよい	3.0	11
子どもができるまでは、仕事をもつ方がよい	6.8	25
ずっと仕事を続ける方がよい	30.1	111
子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい	30.9	114
わからない	13.6	50
その他	13.0	48
無回答	1.9	7
合計		369

*30%以上を(■)でマーク



男女で回答の差はなかったが、世代で有意な差($p < .05$)が見られた。40代以下に「その他」が多い(20.4%)ことが特徴であるが、大きな傾向は世代間でも変わらない。

前回調査との比較

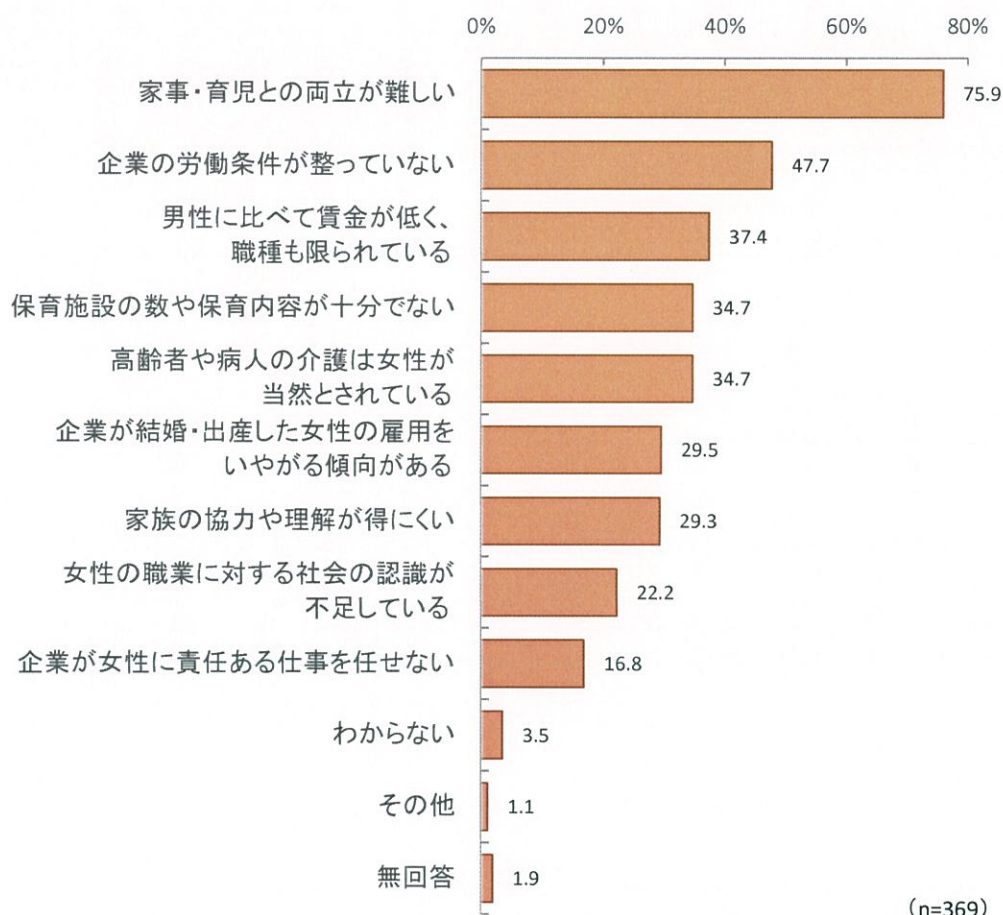
「ずっと働き続ける」の割合は変化がなく、「子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい」が前回より減少し(43.4%→30.9%)、その分「わからない」(7.5%→13.6%)や「その他」(5.9%→13.0%)が増えた。

値＝％	40 代以下	50 代	60 代	70 歳以上
女性は仕事をもたない方がよい	1.1	0.9	1.3	0.0
結婚するまでは、仕事をもつ方がよい	3.2	4.6	1.3	2.2
子どもができるまでは、仕事をもつ方がよい	6.5	4.6	10.4	6.7
ずっと仕事を続ける方がよい	28.0	23.1	33.8	37.1
子どもができたら仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をもつ方がよい	25.8	30.6	31.2	37.1
わからない	12.9	18.5	16.9	5.6
その他	20.4	17.6	3.9	6.7
無回答	2.2	0.0	1.3	4.5
合計(N)	(93)	(108)	(77)	(89)

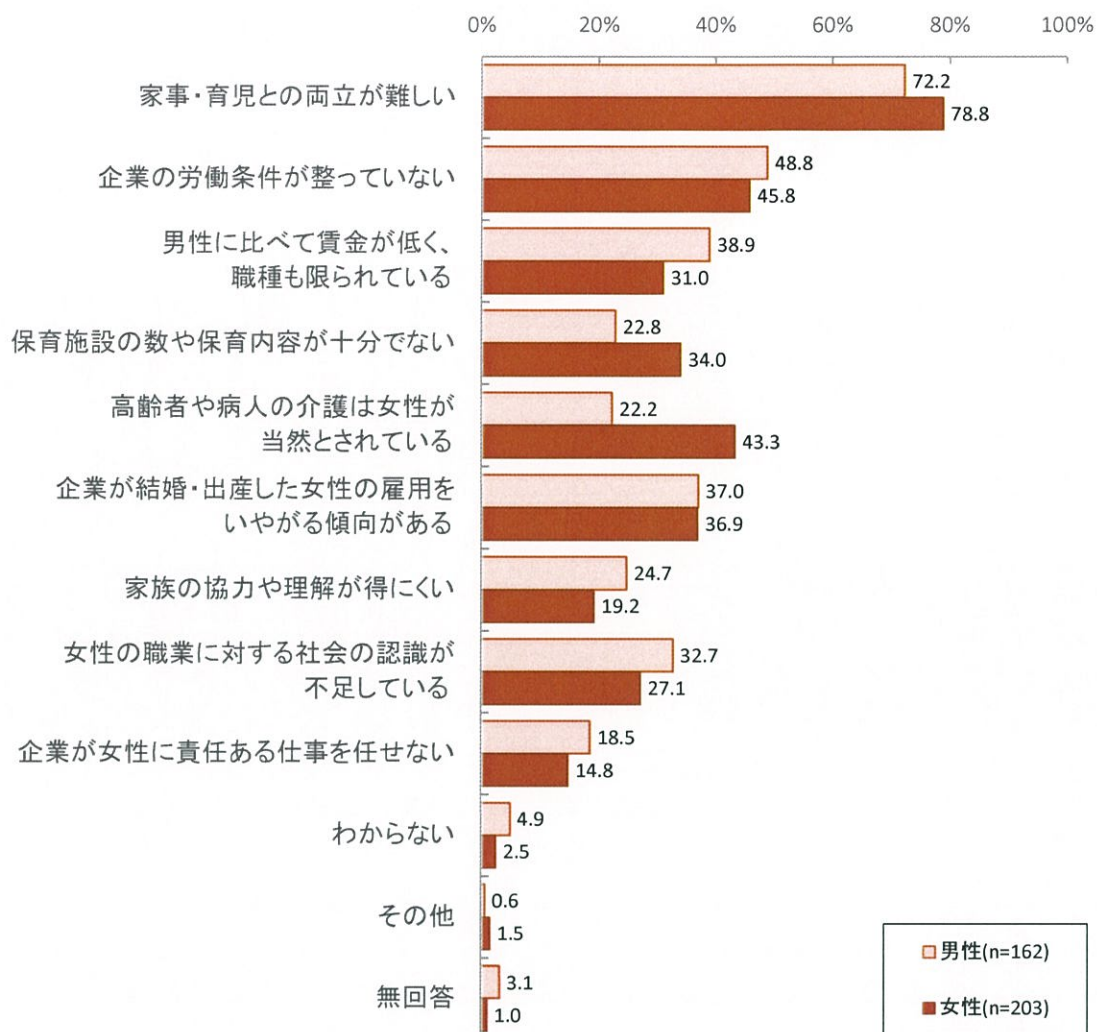
*各世代1位を()2位を()色でマーク

問 15 あなたは、女性が働くことを難しくしていることには、どんな要因があると思いますか。
(複数回答) 多い順

	%	N
家事・育児との両立が難しい	75.9	280
企業の労働条件が整っていない	47.7	176
男性に比べて賃金が低く、職種も限られている	37.4	138
高齢者や病人の介護は女性が当然とされている	34.7	128
保育施設の数や保育内容が十分でない	34.7	128
企業が結婚・出産した女性の雇用をいやがる傾向がある	29.5	109
家族の協力や理解が得にくい	29.3	108
女性の職業に対する社会の認識が不足している	22.2	82
企業が女性に責任ある仕事を任せない	16.8	62
わからない	3.5	13
その他	1.1	4

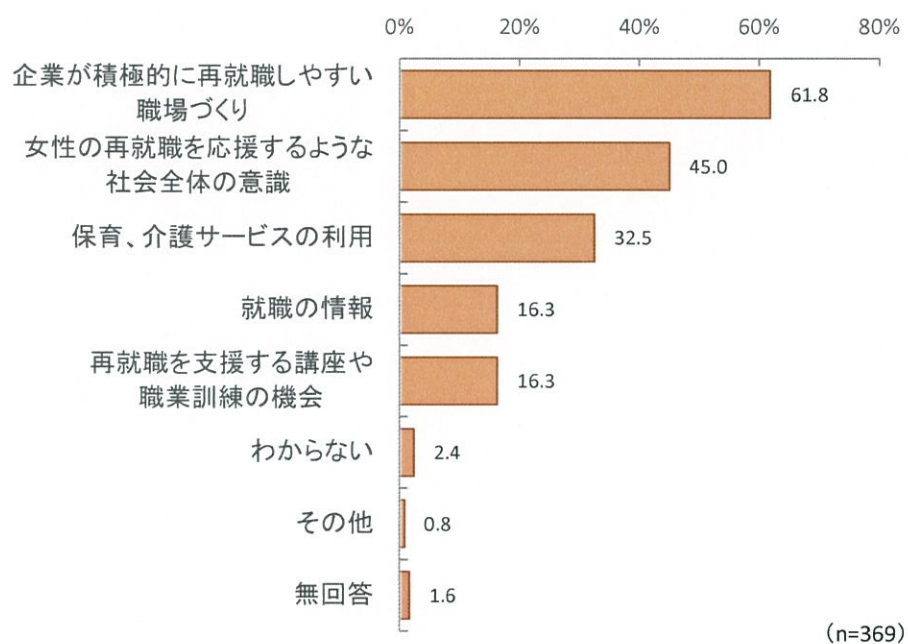


(n=369)



問 16 育児、介護、家事などにより、仕事をやめた女性が再就職をしやすいようになるためには、どんなことが必要だと思いますか。（複数回答）多い順

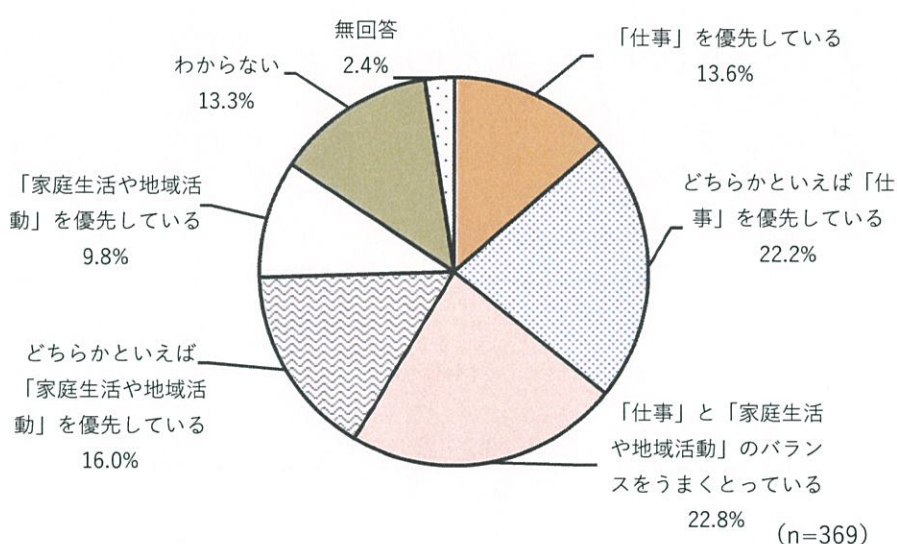
	%	N
企業が積極的に再就職しやすい職場づくり （育児・介護休暇制度の充実など）	61.8	228
女性の再就職を応援するような社会全体の意識	45.0	166
保育、介護サービスの利用	32.5	120
就職の情報	16.3	60
再就職を支援する講座や職業訓練の機会	16.3	60
わからない	2.4	9
その他	0.8	3



問 17 生活の中での「仕事」と「家庭生活や地域活動」の優先度について、あなたの現状に最も近いものをお答えください。

	%	N
「仕事」を優先している	13.6	50
どちらかと言えば「仕事」を優先	22.2	82
「仕事」と「家庭生活や地域活動」のバランスをうまくとっている	22.8	84
どちらかといえば「家庭生活や地域活動」を優先している	16.0	59
「家庭生活や地域活動」を優先している	9.8	36
わからない	13.3	49
無回答	2.4	9
合計	100.0	369

*1位を()2位を()色でマーク



<男性・世代別> %値

	40代以下	50代	60代	70歳以上	合計
「仕事」を優先	9.7	26.0	23.1	7.1	17.3
どちらかと言えば「仕事」を優先	29.0	26.0	38.5	21.4	28.4
バランスをうまくとっている	19.4	32.0	20.5	16.7	22.8
どちらかといえば「家庭生活や地域活動」	9.7	4.0	10.3	19.0	10.5
「家庭生活や地域活動」を優先	3.2	0.0	2.6	11.9	4.3
わからない	29.0	12.0	5.1	16.7	14.8
無回答	0.0	0.0	0.0	7.1	1.9
合計(N)	(31)	(50)	(39)	(42)	(162)

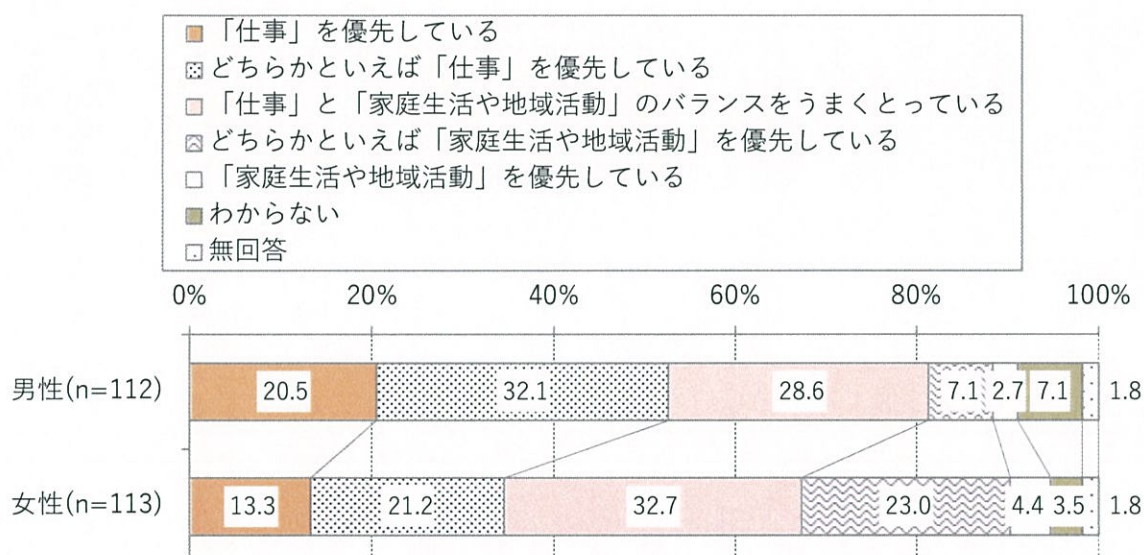
*各世代1位を()2位を()色でマーク

<女性・世代別> %値

	40代以下	50代	60代	70歳以上	合計
「仕事」を優先	13.6	10.3	7.9	8.5	10.4
どちらかといえば「仕事」を優先	18.6	15.5	21.1	14.9	17.3
バランスをうまくとっている	18.6	24.1	31.6	19.1	22.8
どちらかといえば「家庭生活や地域活動」	15.3	29.3	18.4	17.0	20.3
「家庭生活や地域活動」を優先	15.3	12.1	13.2	17.0	14.4
わからない	16.9	8.6	7.9	12.8	11.9
無回答	1.7	0.0	0.0	10.6	3.0
合計 (N)	(59)	(58)	(38)	(47)	(202)

*各世代1位を() 2位を()色でマーク

○有職者のみ 男女別

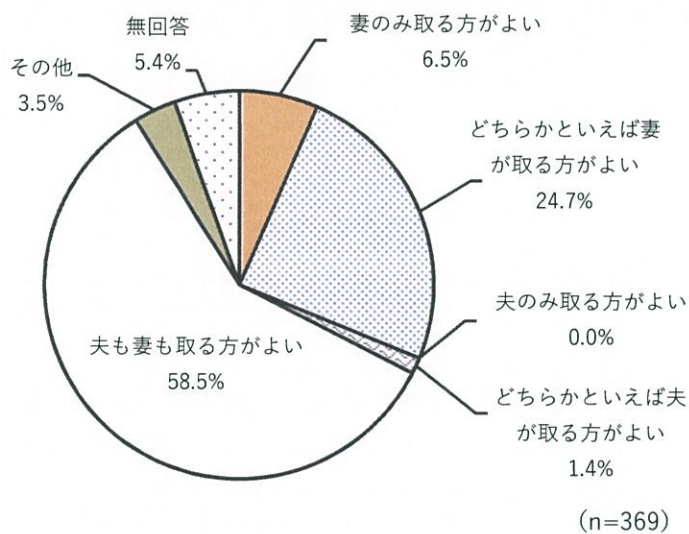


問 18 育児休業・介護休業を取るとしたら、どうするのがよいと思いますか。あなたのお考えに最も近いものをお答えください。

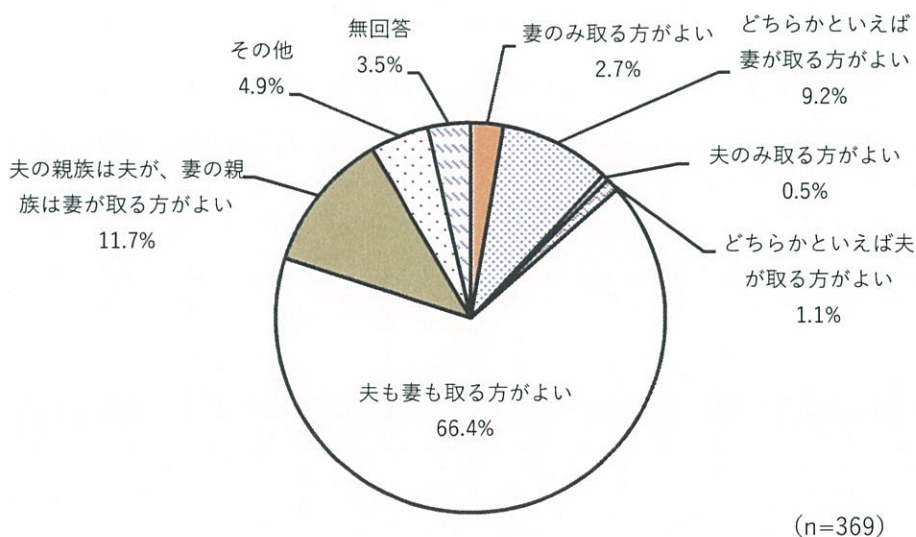
% (N)	妻のみ取る方がよい	どちらかといえば妻が取る方がよい	夫のみ取る方がよい	どちらかといえば夫が取る方がよい	夫も妻も取る方がよい	夫の親族は夫が、妻の親族は妻が取る方がよい	その他	無回答
育児休業	6.5 (24)	24.7 (91)	0.0 (0)	1.4 (5)	58.5 (216)		3.5 (13)	5.4 (20)
介護休業	2.7 (10)	9.2 (34)	0.5 (2)	1.1 (4)	66.4 (245)	11.7 (43)	4.9 (18)	3.5 (13)

*1位を()2位を()色でマーク

【育児休業】



【介護休業】

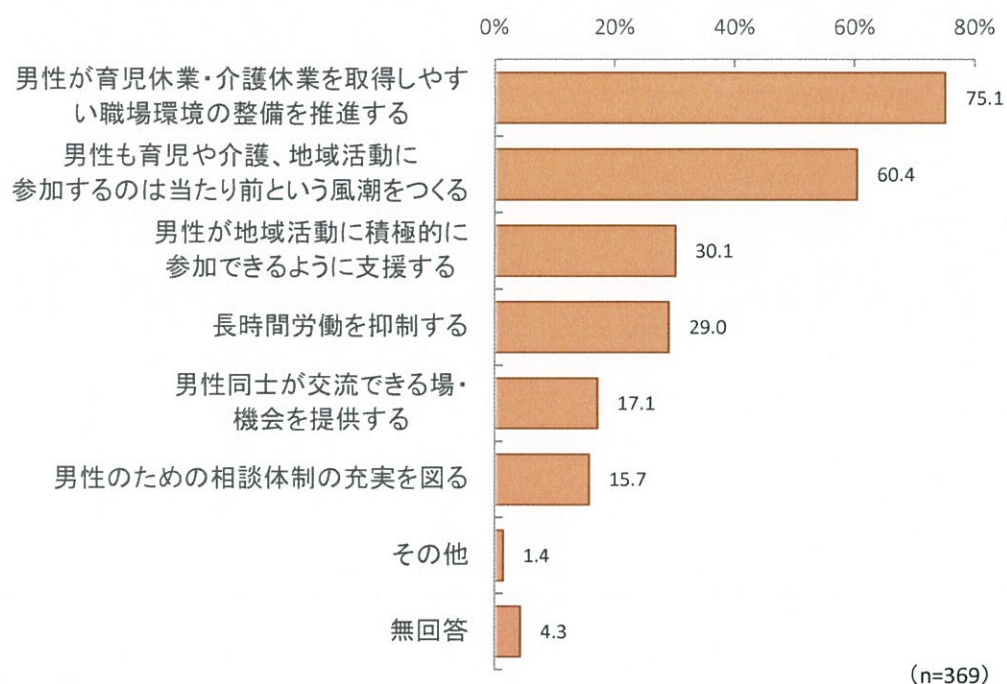


介護休業 値	40 代以下	50 代	60 代	70 歳以上
妻のみ	2.2	2.8	3.9	2.2
どちらかと言えば妻	7.5	9.3	11.7	9.0
夫のみ	1.1	0.0	1.3	0.0
どちらかと言えば夫	0.0	0.9	2.6	1.1
夫も妻も	52.7	73.1	70.1	68.5
親族が	22.6	8.3	5.2	10.1
その他	11.8	3.7	1.3	2.2
無回答	2.2	1.9	3.9	6.7
合計(N)	(93)	(108)	(77)	(89)

*各世代1位を()2位を()色でマーク

問 19 男性の育児や介護、地域活動への参加を進めるためには、何が必要だと思いますか。
(複数回答)

	%	N
男性が育児休業・介護休業を取得しやすい職場環境の整備を推進する	75.1	277
男性も育児や介護、地域活動に参加するのは当たり前という風潮をつくる	60.4	223
男性が地域活動に積極的に参加できるように支援する	30.1	111
長時間労働を抑制する	29.0	107
男性同士が交流できる場・機会を提供する	17.1	63
男性のための相談体制の充実を図る	15.7	58
その他	1.4	5



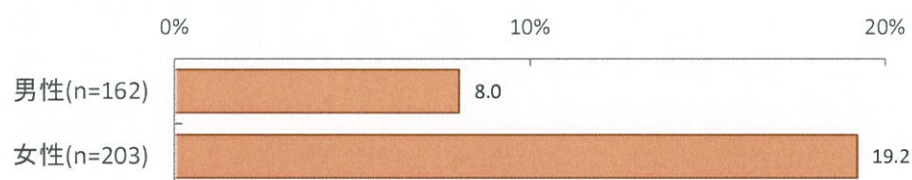
4. セクハラ・配偶者等からの暴力について

問 20 あなた自身や周りの人がセクシュアル・ハラスメントの被害にあわれたことはありますか。

%(N)	ある	ない	無回答
自分自身	14.1 (52)	83.5 (308)	2.4 (9)
友人や職場の仲間など、自分の周りの人	27.4 (101)	70.2 (259)	2.4 (9)

「ある」%(N)	男性	女性
自分自身	8.0 (13)	19.2 (39)
友人や職場の仲間など、自分の周りの人	31.5 (51)	24.1 (49)

○セクハラ被害経験率(自分)男女別

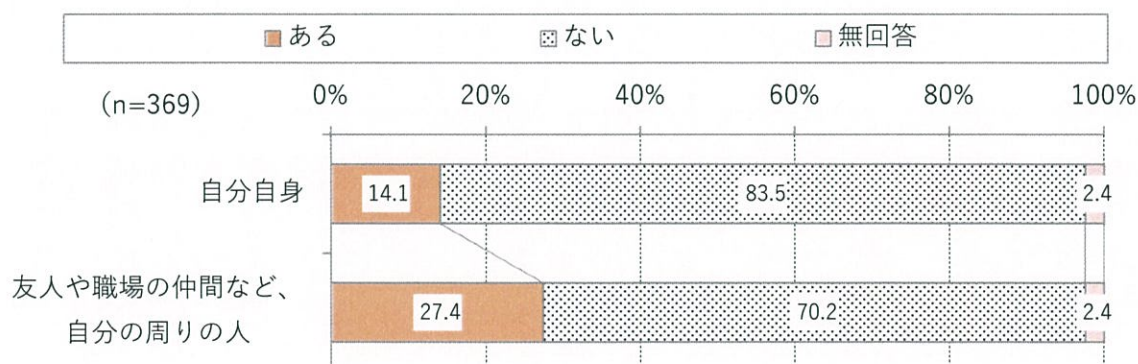


前回との比較 自分自身の被害経験「ある」男性 (前回)4.1%→ (今回)8.0%

女性 (前回)16.3%→(今回)19.2%

見聞経験「ある」(前回)20.4% → (今回)27.4%

いずれも前回より増えている。



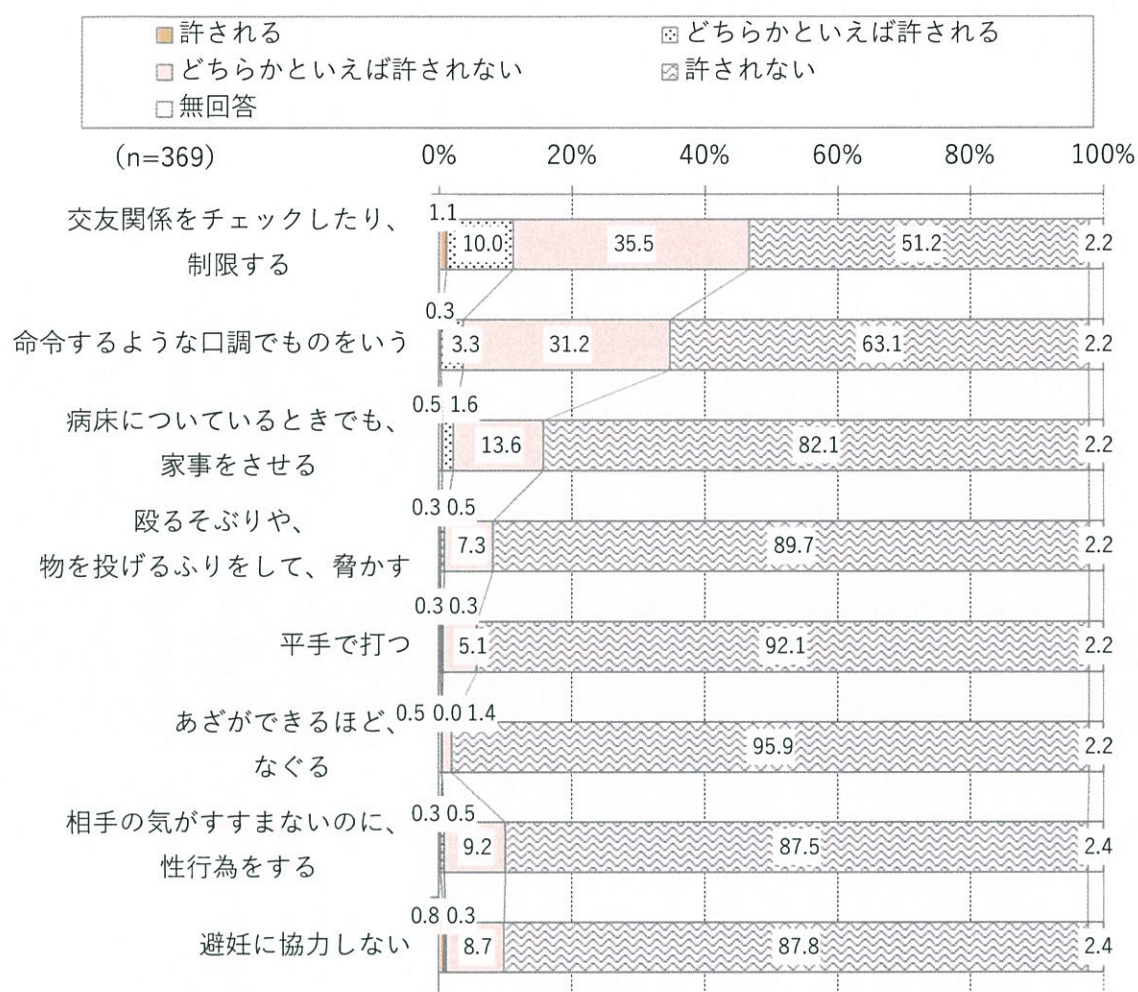
セクシュアル・ハラスメント %(N)	40代以下	50代	60代	70歳以上	合計
男性・自身の経験[ある]	9.7 (3)	10.0 (5)	10.3 (4)	2.4 (1)	8.0 (13)
女性・自身の経験[ある]	27.1 (16)	22.4 (13)	10.5 (4)	12.8 (6)	19.3 (39)
男性・見聞きした経験[ある]	19.4 (6)	40.0 (20)	30.8 (12)	31.0 (13)	31.5 (51)
女性・見聞きした経験[ある]	28.8 (17)	29.3 (17)	21.1 (8)	14.9 (7)	24.3 (49)

女性は50代以下が自分で被害を受けた経験率が高く、周りで見聞きしたことは60歳代女性も20%を超える。それに対し、男性は、50代以上の方が、周囲で見聞きした経験が高く、その値は女性を上回っている。

問 21 あなたは、次のようなことが配偶者間や交際相手間で行われた場合、許されると思いますか。

%(N)	許される	許される どちらか といえば	許されない どちらか といえば	許されない	無回答
交友関係をチェックしたり、制限する	1.1 (4)	10.0 (37)	35.5 (131)	51.2 (189)	2.2 (8)
命令するような口調でものをいう	0.3 (1)	3.3 (12)	31.2 (115)	63.1 (233)	2.2 (8)
病床についているときでも、家事をさせる	0.5 (2)	1.6 (6)	13.6 (50)	82.1 (303)	2.2 (8)
殴るそぶりや、物を投げるふりをして、脅かす	0.3 (1)	0.5 (2)	7.3 (27)	89.7 (331)	2.2 (8)
平手で打つ	0.3 (1)	0.3 (1)	5.1 (19)	92.1 (340)	2.2 (8)
あざができるほど、なぐる	0.5 (2)	0.0 (0)	1.4 (5)	95.9 (354)	2.2 (8)
相手の気がすすまないのに、性行為をする	0.3 (1)	0.5 (2)	9.2 (34)	87.5 (323)	2.4 (9)
避妊に協力しない	0.8 (3)	0.3 (1)	8.7 (32)	87.8 (324)	2.4 (9)

*80%以上を(■)、50~70%台を(■)色でマーク

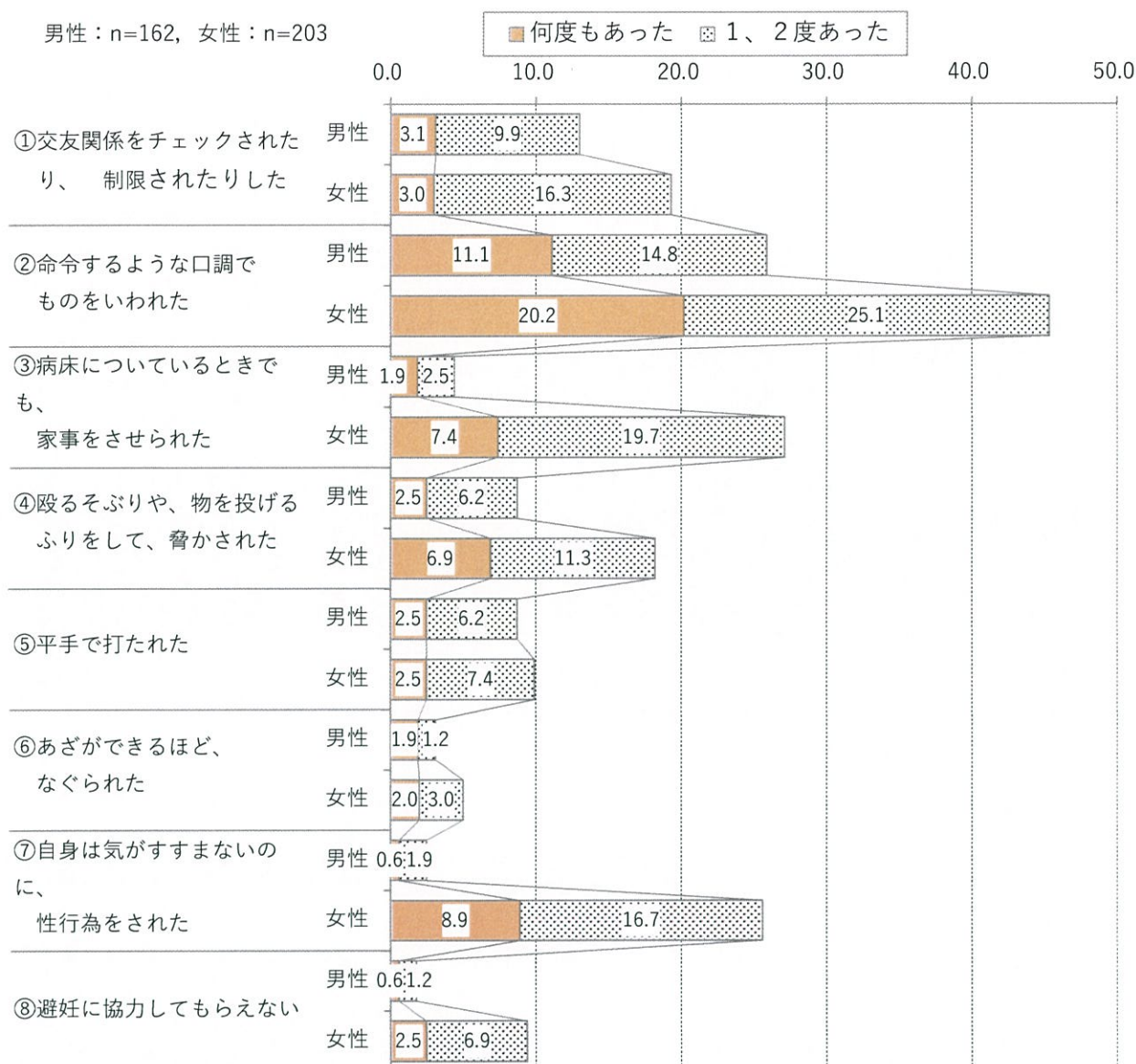


問 22 あなたは、配偶者や交際相手から次にあげるような行為を受けたことがありますか。

%(N)	何度も あった	1、2度 あった	全くない	無回答
交友関係をチェックしたり、制限する	3.0	13.8	80.5	2.7
	(11)	(51)	(297)	(10)
命令するような口調でものをいう	16.0	20.3	60.7	3.0
	(59)	(75)	(224)	(11)
病床についているときでも、家事をさせる	4.9	12.2	80.2	2.7
	(18)	(45)	(296)	(10)
殴るそぶりや、物を投げるふりをして、脅かす	4.9	8.9	82.9	3.3
	(18)	(33)	(306)	(12)
平手で打つ	2.4	6.8	88.1	2.7
	(9)	(25)	(325)	(10)
あざができるほど、なぐる	1.9	2.2	93.5	2.4
	(7)	(8)	(345)	(9)
相手の気がすすまないのに、性行為をする	5.1	10.3	81.3	3.3
	(19)	(38)	(300)	(12)
避妊に協力しない	1.6	4.6	90.2	3.5
	(6)	(17)	(333)	(13)

*10%以上を(■)色でマーク

男性：n=162，女性：n=203

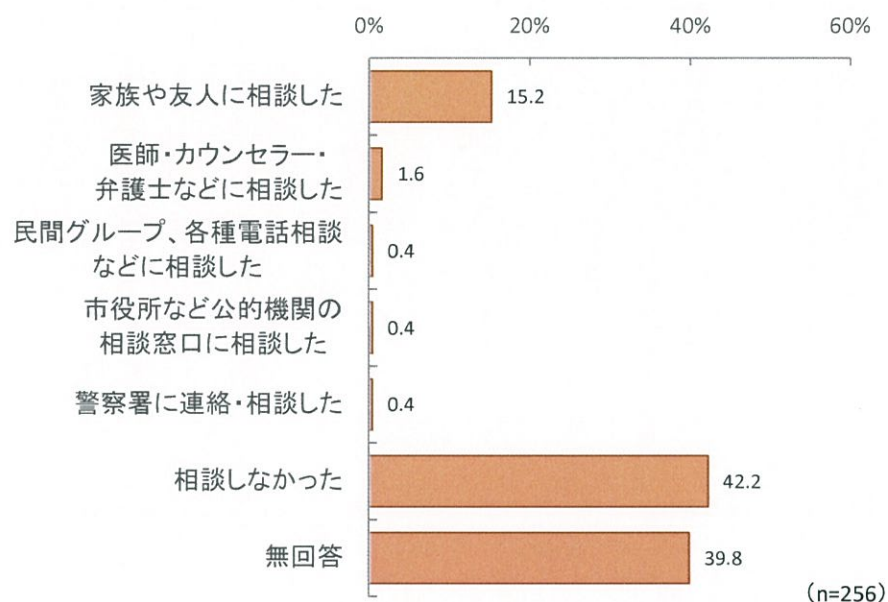


DV 被害経験 値=人数	40代以下	50代	60代	70歳以上	合計
男性[何度も]病床にいても家事	2	1	0	0	3
男性[1、2度]病床に	0	0	1	3	4
女性[何度も]病床に	1	5	4	5	15
女性[1、2度]病床に	8	7	14	11	40
男性[何度も]殴るそぶり	1	3	0	0	4
男性[1、2度]殴るそぶり	2	3	2	3	10
女性[何ども]殴るそぶり	2	5	2	5	14
女性[1、2度]殴るそぶり	4	6	10	3	23
男性[何ども]平手で打つ	1	3	0	0	4
男性[1、2度]平手で打つ	2	3	2	3	10
女性[何ども]平手で打つ	1	1	1	2	5
女性[1、2度]平手で打つ	1	5	5	4	15
男性[何ども]性行為の強制	1	0	0	0	1
男性[1、2度]性行為	1	0	1	1	3
女性[何ども]性行為の強制	3	7	4	4	18
女性[1、2度]性行為の強制	5	9	10	10	34

問 22 で「何度もあった」「1、2 度あった」とお答えの方のみ)

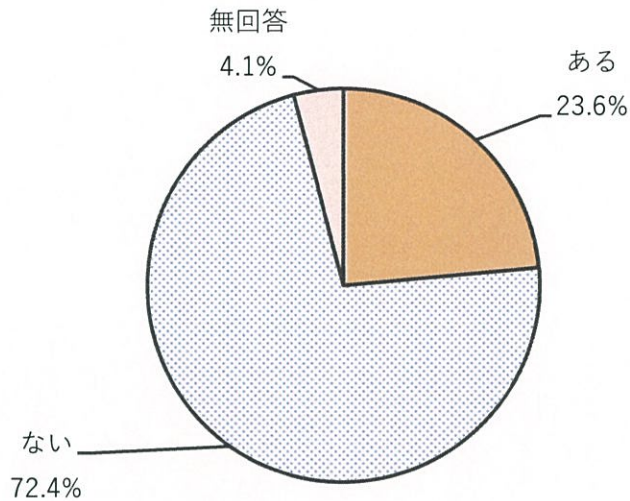
問 22-1 問 22 で受けた行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしましたか。(複数回答)

	%	N
家族や友人に相談した	15.2	39
医師・カウンセラー・弁護士などに相談した	1.6	4
民間グループ、各種電話相談などに相談した	0.4	1
市役所など公的機関の相談窓口相談した (女性の悩み相談、市民法律無料相談など)	0.4	1
警察署に連絡・相談した	0.4	1
相談しなかった	42.2	108



問 23 あなたの周囲（知人、近隣、親せき）で、問 22 であげているような行為が起こっているのを見たり、聞いたりしたことがありますか。（男女差無し）

	ある	ない	無回答
%	23.6	72.4	4.1
N	(87)	(267)	(15)



(n=369)

%(N)	ある
10代・20代	9.1 (4)
30代	32.7 (16)
40代	34.8 (16)
50代	30.6 (19)
60代	22.1 (17)
70歳以上	15.7 (14)

*20%以上を()でマーク

前回調査との比較

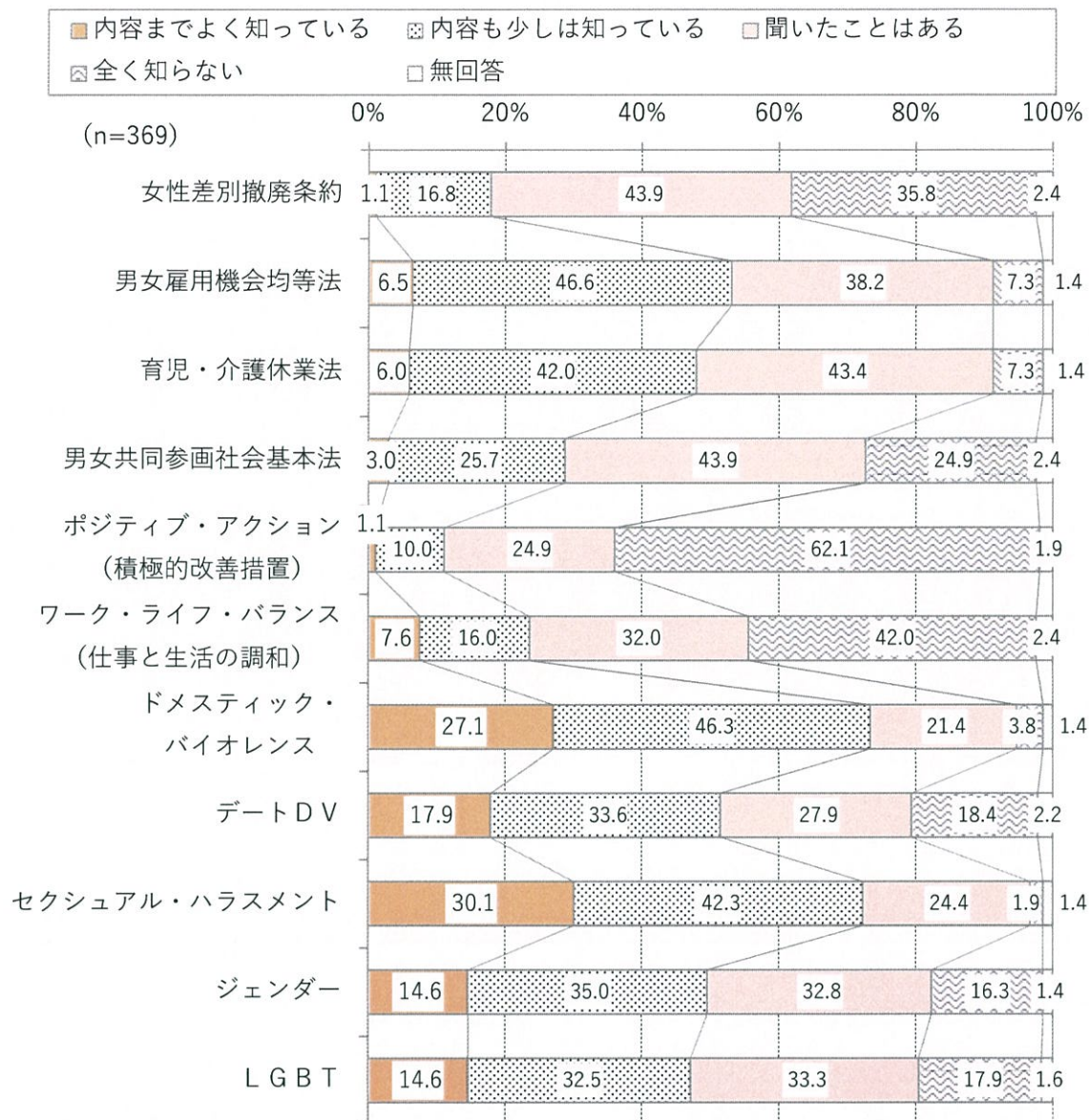
数%ではあるが、「何度もあった」という被害割合が出ていることもあまり変化はなく。DV を見聞きした割合も前回と今回で大きな差はみられない。

5. 男女共同参画に関する市の施策について

問 24 あなたは、次のような言葉や名称についてご存知ですか。

%(N)	知っている 内容までよく	知っている 内容も少しは	ある 聞いたことは	全く知らない	無回答
①女性差別撤廃条約	1.1 (4)	16.8 (62)	43.9 (162)	35.8 (132)	2.4 (9)
②男女雇用機会均等法	6.5 (24)	46.6 (172)	38.2 (141)	7.3 (27)	1.4 (5)
③育児・介護休業法	6.0 (22)	42.0 (155)	43.4 (160)	7.3 (27)	1.4 (5)
④男女共同参画社会基本法	3 (11)	25.7 (95)	43.9 (162)	24.9 (92)	2.4 (9)
⑤ポジティブ・アクション	1.1 (4)	10.0 (37)	24.9 (92)	62.1 (229)	1.9 (7)
⑥ワーク・ライフ・バランス	7.6 (28)	16.0 (59)	32.0 (118)	42.0 (155)	2.4 (9)
⑦ドメスティック・バイオレンス (DV)	27.1 (100)	46.3 (171)	21.4 (79)	3.8 (14)	1.4 (5)
⑧デート DV	17.9 (66)	33.6 (124)	27.9 (103)	18.4 (68)	2.2 (8)
⑨セクシュアル・ハラスメント	30.1 (111)	42.3 (156)	24.4 (90)	1.9 (7)	1.4 (5)
⑩マタニティ・ハラスメント	22.8 (84)	41.5 (153)	27.6 (102)	6.8 (25)	1.4 (5)
⑪ジェンダー	14.6 (54)	35.0 (129)	32.8 (121)	16.3 (60)	1.4 (5)
⑫LGBT	14.6 (54)	32.5 (120)	33.3 (123)	17.9 (66)	1.6 (6)

*1位を()2位を()色でマーク



前回調査との比較

多くの言葉が前回よりも認知度の割合が増加している。

男女雇用機会均等法 「少しは知っている」(前回)32.3% → (今回)46.6%

育児・介護休業法 「少しは知っている」31.5% → 42.0%

男女共同参画社会基本法 「少しは知っている」13.5% → 25.7%

ポジティブ・アクション 「少しは知っている」3.4% → 10.0%

ワーク・ライフ・バランス 「少しは知っている」10.1% → 16.0%

ドメスティック・バイオレンス(DV)

「内容までよく知っている」22.5% → 27.1% 「少しは知っている」36.8% → 46.3%

デートDV

「内容までよく知っている」12.9% → 17.9% 「少しは知っている」25.3% → 33.6%

セクシュアル・ハラスメント

「内容までよく知っている」22.5% → 30.1% 「少しは知っている」25.3% → 42.3%

マタニティ・ハラスメント

「内容までよく知っている」18.3% → 22.8% 「少しは知っている」33.3% → 41.5%

ジェンダー

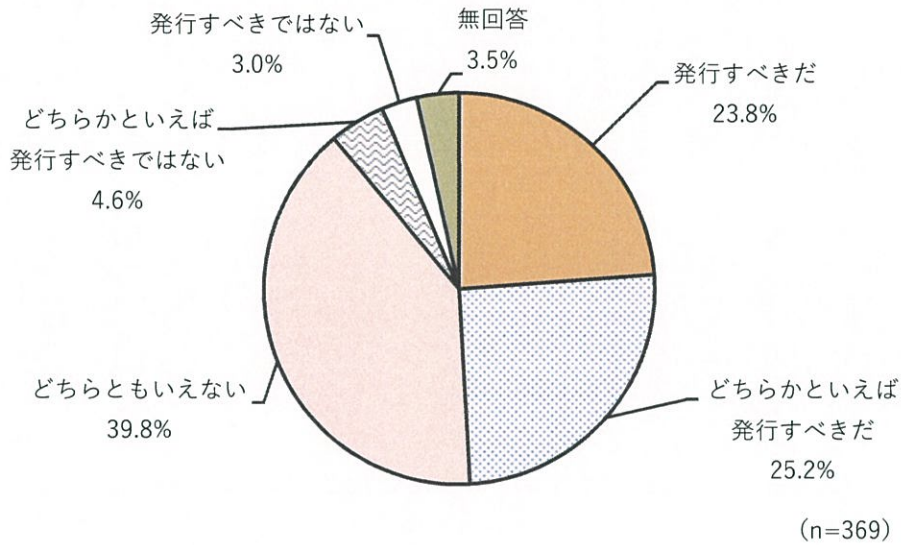
「内容までよく知っている」5.9% → 14.6% 「少しは知っている」14.5% → 35.0%

LGBT

「内容までよく知っている」5.7% → 14.6% 「少しは知っている」11.4% → 32.5%

問 25 同性パートナーシップ証明書の発行についてどのようにお考えですか。

	%	N
発行すべきだ	23.8	88
どちらかといえば発行すべきだ	25.2	93
どちらともいえない	39.8	147
どちらかといえば発行すべきではない	4.6	17
発行すべきではない	3.0	11
無回答	3.5	13

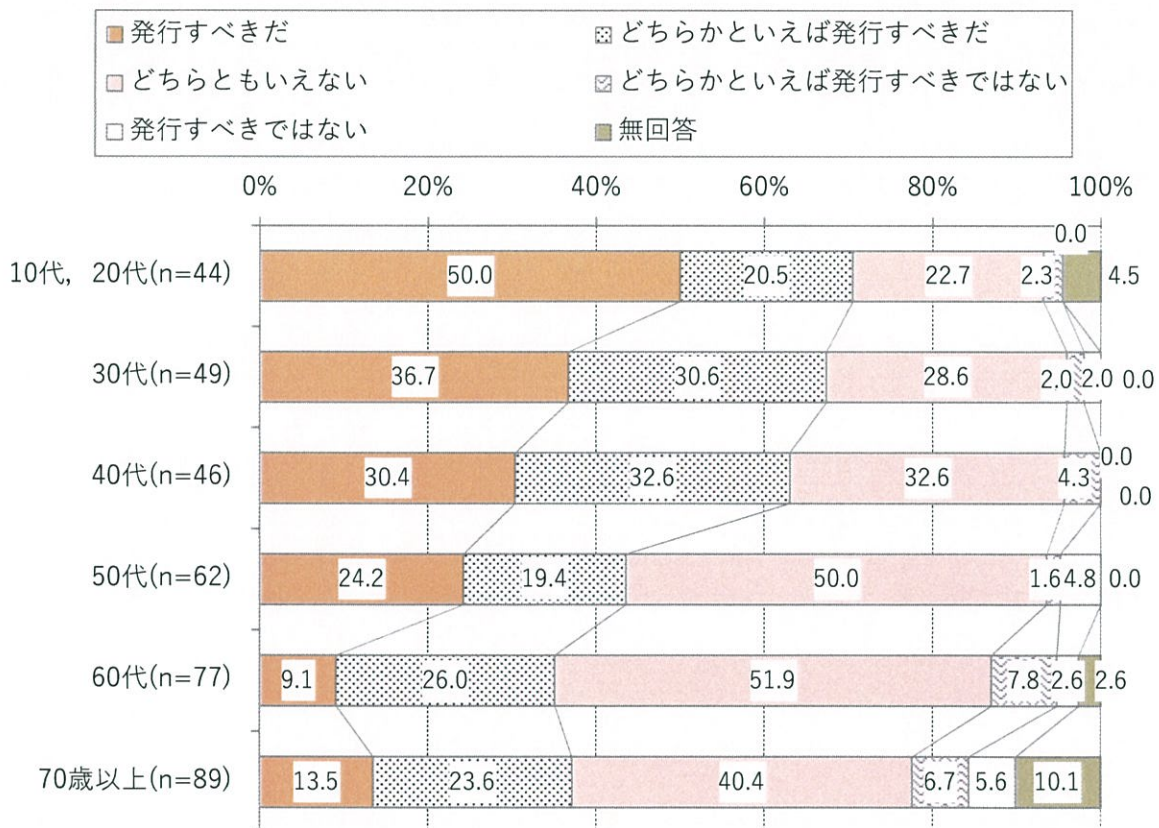


	男性		女性	
	%	N	%	N
発行すべきだ	19.8	32	27.6	56
どちらかといえば発行すべきだ	19.1	31	29.6	60
どちらともいえない	46.9	76	35.0	71
どちらかといえば発行すべきではない	7.4	12	2.5	5
発行すべきではない	4.9	8	1.0	2
無回答	1.9	3	4.4	9

*各性別1位を(■)2位を(□)色でマーク

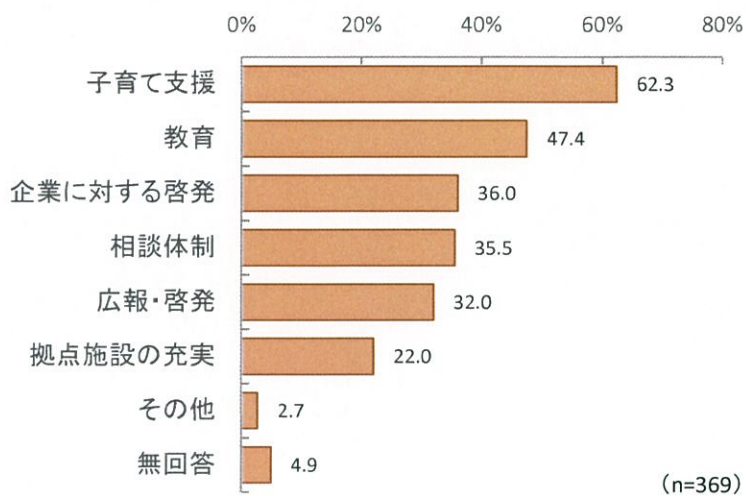
% (N)	10・20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
発行すべきだ	50.0 (22)	36.7 (18)	30.4 (14)	24.2 (15)	9.1 (7)	13.5 (12)
どちらかといえば発行すべき	20.5 (9)	30.6 (15)	32.6 (15)	19.4 (12)	26.0 (20)	23.6 (21)
どちらともいえない	22.7 (10)	28.6 (14)	32.6 (15)	50.0 (31)	51.9 (40)	40.4 (36)
どちらかといえば発行すべきではない	2.3 (1)	2.0 (1)	4.3 (2)	1.6 (1)	7.8 (6)	6.7 (6)
発行すべきではない	0.0	2.0 (1)	0.0	4.8 (3)	2.6 (2)	5.6 (5)
無回答	4.5 (2)	0.0	0.0	0.0	2.6 (2)	10.1 (9)

*各世代1位を(■)2位を(■)色でマーク



問 26 あなたは、男女共同参画社会の実現に向けて今後、市が特に力を入れるべきだと思うものは次のうちどれですか。(複数回答)多い順

	%	N
子育て支援	62.3	230
教育	47.4	175
企業に対する啓発	36.0	133
相談体制	35.5	131
広報・啓発	32.0	118
拠点施設の充実	22.0	81
その他	2.7	10



自由回答

問 27 男女共同参画に関する事で何かご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

《男女共同参画社会に向けた意識づくりについて》

- ・ 日本における歴史（男・女）はすぐには変えられない。（男性,60 歳代）
- ・ 年齢がある程度達した人には、余り理解出来づらい。（男性,70 歳以上）
- ・ 高齢者に男女共同参画に理解、行動して頂く事は困難であると思っていますので、60 歳以下の方を中心に、男女の差別なく自由に活動出来るシステムを構築出来たらと思います。（男性,50 歳代）
- ・ 急激な改善でなく、徐々に良くしていくべき。急ぐと反対が大きくなり、難しいと思う。（男性,70 歳以上）
- ・ 20 歳、30 歳、40 歳、50 歳、60 歳、70 歳で年代別にアンケートを取り、参画社会の実現に向けて集計してみて、多い所から啓発活動しては？（男性,70 歳以上）
- ・ 高齢者が企業・政界のトップに居座っているうちは、意識改革が難しい。これからの子ども達には、教育を通して正しい感覚を身につけて欲しい。世界の中で、日本の実態の遅れを伝えて欲しい。（女性,60 歳代）
- ・ 少しずつですが、男女が社会の対等な・・・共に責任ある行動をしてほしいものです。もっともっと「男女共同参画」浸透してほしいです。（女性,70 歳以上）
- ・ 私の世代は、結婚すれば夫の両親の世話、子育ては、もちろん妻がするのが当たり前で、何の疑問も持たず、普通だと思ってこの年まで来ましたが、これからはそういう考え方は通用しないと思います。（女性,70 歳以上）
- ・ 夫婦間でも協力し合わなければ実現しにくいものだと思います。（男性,50 歳代）
- ・ 男女平等の世の中であります。（女性,50 歳代）
- ・ 夫と妻、平等に子育て、家事をやるのが当たり前になるように、男性を教育してほしい。（女性,30 歳代）
- ・ 男女差別の線引きが難しいと感じています。例えば、男性が女性の荷物を持ってあげるべき（明らかに体格が違ったりして）など「思いやり」も差別と言う人がいたりします。どのように区別をしたら良いのか、そのような考え方について学べる機会があればいいと思いました。（女性,30 歳代）

《男女がともに活躍できる社会環境づくり》

- ・能力的にも人格的にも値しない男を、地域の代表にさせるのは反対。高給かつ無能な職員を2〜3人辞めさせ、外部より有能な女性副市長を公募してはどうか。(その他・答えたくない,30 歳代)
- ・共同参画において、女性だけでなく、男性側にも支援が必要な場合もありますので、性別に限らず力を注ぐようお願いいたします。(男性,30 歳代)
- ・男女は協力し合うものだと思いますが、私の若い頃は寿退社というのが当たり前でした。今核家族でマイホームを持ち、子どもを育てるなら共働きしかないなら、協力（精神的なだけでもよい）し合わなければ、女は疲弊していくと思う。(女性,60 歳代)
- ・子供が増えなければ、社会は発展しないと思います。1人でもたくさん産んでほしい。(女性,70 歳以上)
- ・「やる人いないから」と言われ、夫は地域の役を引き受けがちです。結局そのしわ寄せが家庭（妻）にくる事が多々あります。お宮の役などは行事の際、「〇〇係は奥様」とレジメに書いてあり・・・役の登録は夫なのですが、私自身に了解のないまま、夫とセットになっており、慣例のようですが・・・夫は「よその奥さんもみんな来よう」と肩身狭そうですが、私は納得できず、参加したくなく、してませんが、拒むのもつらいです。(女性,60 歳代)
- ・女性には女性の魅力があり、男性には男性の魅力がある。お互いがお互いの魅力を認め、お互いが助け合い、バランスの取れたチームワークが発揮できれば良いのではないかと。(男性,50 歳代)
- ・私自身は76歳まで介護の仕事をしてきました。働く意欲のある人は、男女を問わず働けるよう施策をお願いしたい。(女性,70 歳以上)
- ・市の職員の役職の比率を男女平等にすること。(女性,50 歳代)
- ・育児・介護については、まだまだ女性がするものという風潮が強く感じられる。家庭間の事ではあるが、気楽に相談できるシステムがあれば良いと思う。嫁は介護要員ではないということを知って欲しい。自由になる時間が与えられるように、サービスの充実を願います。(女性,60 歳代)
- ・今はおじいちゃん、おばあちゃんも仕事をしている人が多かったり、2世代家族が増えてるので公、民、地域、色々な角度からの支援や理解が必要。企業も努力したくても、今の世の中の状況、不景気では人員もギリギリ、経営もギリギリで、法的に推し進めても、しんどくつらい思いをするのは、結局働いている人たち労働者です。今まで以上に短い労働時間で、今まで以上に大きな成果を求められています。(女性,40 歳代)
- ・男女平等と言って、女性のほうが強いときが・・・そうゆうところも問題にしてほしいです。(男性,30 歳代)

《男女がともに安心して暮らせるまちづくり》

- ・竹原の男性は、年齢層にもよりますが、言葉が悪くキツイように思います。(女性,70 歳以上)
- ・内容を読んで驚きました。この問題に対して、家庭での飲酒のせいではないのでしょうか。(女性,60 歳代)

《その他》

- ・特に論ずる必要ない事だと思う。(男性,60 歳代)
- ・以前妻がDVについて発表したのが、原稿を直されて、余り意味がなく、全く活かされてないと思いました。役員の意見も一部の人だけで、がっかりしました。(男性,60 歳代)
- ・行政（竹原市）として、どの程度、やる気があるのか、全くこれだけではわからない！（男性,60 歳代）
- ・問2，3で他の問いに答えることができません。無作為との事ですが、後の資料に役立つのなら、何の体験もしていない者は外すべきでは。(女性,70 歳以上)
- ・教育と雇用の拡大。(男性,70 歳以上)